

# KENWOOD

MP3/WMA/WAV/DivX対応DVDレシーバー

## VDR-77

### 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。  
また、この取扱説明書は大切に保管してください。  
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド

Kenwood Corporation



# 目次

この取扱説明書の読みかたや、全般的な注意事項が書いてあります。最初に一読してください。

安全上のご注意	4
使用上のご注意	6
本書の読みかた	8
再生できるディスクについて	10

初めて使うときは	11
表示言語の設定	11
時刻合わせ	11
DSP の環境設定について	11

ここを読めば、ひととおり操作できます。

基本操作	12
共通操作	12
ラジオを聴く	13
DVD やビデオ CD、CD を挿入する	14
USB デバイス、iPod を接続する	14
AV IN の音声を聴く	14
DVD やビデオ CD、ビデオファイル、JPEG ファイルを観る	16
CD やオーディオファイルを聴く	18
iPod を聴く	18

本機のいろいろな設定や調整方法が書いてあります。

時刻合わせ/ディスプレイコントロール	33
時刻合わせ	33
操作パネルの取り外し	33
操作パネルの取り付け	33
ディスプレイ選択	34
タイトル/テキストスクロール	34
AV IN ネームセット	35

サウンドエフェクト	36
オーディオコントロール	36
dB イコライザー	36
dB イコライザープロの調整	37
プリセットポジションの設定	38
マニュアルポジションの調整	38
ユーザーメモリーの登録	39
ユーザーメモリーの呼び出し	40

各機能の設定はここから始まりますので、ご覧ください。

ファンクションコントロール	20
セットアップメニュー	22

各ソースのいろいろなプレイ方法が書いてあります。ちょっと慣れたら読んでください。

DVDやビデオCD、ビデオファイル、JPEGファイルを観る	24
リPEATプレイ	24
ランダムプレイ	24
ステータス表示とコントロールバー	24
タイムサーチ	25
音声言語切り替え	26
字幕言語切り替え	26
映像アングル切り替え	26
ズーム	26

DVD/CDとUSB内の曲やファイルを探す	27
ミュージック/ビデオサーチ	27
ダイレクトサーチ	28
ファイルセレクト	28
リストセレクト	29

iPodを聴く	30
ミュージック/ビデオサーチ	30
iPod コントロールハンドモード	31
サーチモード	32

ディスクチェンジャーを聴く	48
---------------	----

サウンドセットアップ	41
オーディオセットアップ	41
デュアルゾーン機能	42
AV 出力機能	42
キャビンの設定	43
スピーカーの設定	43
タイムアライメントの設定	44
クロスオーバーの設定	45

メニュー (MENU)	46
セキュリティコードの設定	46
セキュリティコードの入力	47
セキュリティコードのクリア	47

リモコンで本機を操作する方法が書いてあります。

<b>リモコン操作</b>	<b>50</b>
電池の入れかた	50
リモコンモードスイッチの切り替えかた	50
共通操作	51
オーディオコントロール	51
ラジオ	51
DVD/ビデオ CD/CD/ オーディオ/ビデオファイル	51

<b>DVD言語コード</b>	<b>52</b>
-----------------	-----------

トラブルの解決方法などが書いてあります。思いどおりに動かないときに読んでください。

<b>Help?</b>	<b>53</b>
オーディオファイル	53
ビデオファイル	53
ピクチャファイル	53
iPod について	53
<b>Help? 故障かな? と思ったら</b>	<b>54</b>
共通	54
DVD/オーディオファイル	54
サウンドエフェクト/サウンドセットアップ	54
メニュー (MENU)	55
<b>Help? 用語集</b>	<b>56</b>
共通	56
サウンドエフェクト/DSP	56
サウンドセットアップ	56
メニュー (MENU)	57
<b>Help? エラー表示</b>	<b>59</b>

<b>取り付け時のご注意</b>	<b>60</b>
<b>接続</b>	<b>62</b>
<b>取り付け</b>	<b>64</b>

<b>仕様一覧</b>	<b>65</b>
<b>保証とアフターサービス</b>	<b>66</b>

**安全上のご注意**  
**使用上のご注意**  
**本書の読みかた**  
**再生できるディスクについて**  
**初めて使うときは**  
**基本操作**

**ファンクションコントロール**  
**セットアップメニュー**

**DVD やビデオ CD、ビデオファイル、**  
**JPEG ファイルを観る**

**DVD/CD と USB 内の曲や**  
**ファイルを探す**

**iPod を聴く**

**時刻合わせ /**  
**ディスプレイコントロール**

**サウンドエフェクト**

**サウンドセットアップ**

**メニュー (MENU)**

**ディスクチェンジャーを聴く**

**リモコン操作**

**DVD 言語コード**  
**Help?**

**取り付け時のご注意**  
**接続**  
**取り付け**  
**仕様一覧**

### 「オーディオファイル」とは?

本書に書かれている「オーディオファイル」や「Audio file」とは、USBデバイス、DVD±R/RWやCD-R/RWに記録された MP3、WMA、WAVファイルのことです。詳しくは「オーディオファイル」(p53)をご覧ください。

### 「ビデオファイル」とは?

本書に書かれている「ビデオファイル」や「MPEG/DivX」とは、USBデバイス、DVD±R/RWやCD-R/RWに記録された MPEG1、MPEG2、DivXファイルのことです。詳しくは「ビデオファイル」(p53)をご覧ください。

# 安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について：

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守りください。

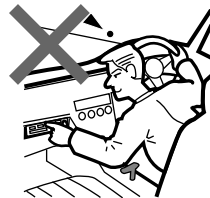
## 警告



実施

運転者が以下のような行為をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。

- カーオーディオの操作（音量調節、ディスクの挿入など）



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



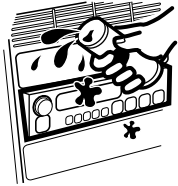
実施

USB デバイスは運転に支障をきたさないような場所に固定してください。

**実施**

以下のような異常があった場合は、直ちに使用を中止し、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

- 音が出ない
- ディスプレイが表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする

**禁止**

修理は必ず購入店またはケンウッドサービスセンターにご依頼ください。  
お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

**禁止**

本製品の分解や改造はしないでください。  
火災その他の事故の原因となります。

**⚠ 注意****禁止**

ディスク挿入口に手や指を入れないでください。ケガをすることがあります。

**禁止**

本製品内に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。

**禁止**

本製品は、車載用以外としての用途では使用しないでください。

**禁止**

本製品に、強い衝撃を与えないようにしてください。  
ガラス部品を使用しているため、割れてケガをするおそれがあります。

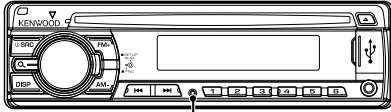
**実施**

本製品の取り付け・配線は技術と経験が必要です。  
安全のためにお買い上げの販売店 > にご依頼ください。

# 使用上のご注意

## 異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、「Help? 故障かな? と思ったら」(p54) および「Help? エラー表示」(p59)を参照して解決方法をお調べください。解決方法が見つからないときは、本機のリセットボタンをペン先などで押してください。



リセットボタン

リセットボタンを押しても正常に戻らないときや、下記のような場合は、本機の電源をオフにして、購入店または、お近くのケンウッドサービスセンターへ相談してください。

- ディスクが取り出せない。
- ディスクを正しく入れ直してもインジケータの点滅が続く。
- ディスクチェンジャーを接続しているのにディスクチェンジャーモードにならずに“AUX EXT”と表示される。
- KCA-S220A、CA-C1AX/CA-C2AXが接続されていないときに“AUX EXT”と表示される。

## 本機に接続できるシステムについて

本機には、1998年以降に発売のケンウッド製ディスクチェンジャーが接続できます。接続できるディスクチェンジャーの機種はカタログをご覧ください。

“O-Nスイッチ”の付いているケンウッド製ディスクチェンジャーは“N”側に設定してください。

接続している機種により、使用できる機能や表示できる情報が異なる場合があります。

別売品のCD/MDスイッチングユニット“KCA-S220A”を使用すると、ディスクチェンジャーなどを合計2台まで接続できます。接続などの詳しい説明は「接続」(p62)および、KCA-S220Aに付属の取扱説明書をご覧ください。

本機およびKCA-S220Aには1997年以前に発売のケンウッド製ディスクチェンジャー/CDプレーヤー、および他社製のディスクチェンジャーは接続できません。接続すると、破損や故障の原因となります。

## USBデバイスのご使用上の注意

USBデバイスを車内に放置しないようにしてください。直射日光や高温などの影響により、USBデバイスが変形や故障する場合があります。

本機で使用するファイルはバックアップをしてください。USBデバイスの使用状況によっては保存内容が失われる場合があります。保存データが失われたことによる損害については、当社はその補償を一切いたしません。あらかじめご了承ください。

本製品にUSBデバイスは付属されていません。別途、市販品を購入してください。使用できるUSBデバイスについては「オーディオファイル」(p53)を参照してください。

使用するUSBケーブルにはCA-U1EX(別売品)をお勧めします。USB規格以外のケーブルを使用した場合やケーブルの総延長が5m以上になった場合は、正常にプレイできない場合があります。

USBハブを介してUSBデバイスを認識させることはできません。

## 表示できる文字について

本機で表示できる文字は、英大文字と数字のみです。

## オートアンテナ付き車に取り付けた場合

ラジオのアンテナが自動的に伸びるオートアンテナ車に取り付けた場合、チューナーソースにしたり交通情報機能をオンにすると、車両のアンテナが自動的に伸びます。天井の低い車庫に入る場合は、本機の電源をオフにするか、FM/AM放送以外のソースに切り替えてください。

## レンズクリーナーについて

レンズクリーナーは使用しないでください。光学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができなくなるなど、故障の原因になる場合があります。

## お手入れについて

本機の前面パネルが汚れたときは、シリコンクロスが柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性のクリーナーを付けた布で汚れを落とし、その後クリーナーを拭き取ってください。スプレー式のクリーナーなどを直接本機に吹きかけると、本機の機構部品に支障を与える場合があります。また、固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり文字が消えることがあります。

## 温度について

直射日光下で窓を閉めきっていると、自動車内は非常に高温になります。

本機内部が60℃を超える高温になると、保護回路が動作してディスクの演奏ができなくなります。

このようなときは、車内の温度を下げてください。

保護回路機能が解除され、演奏ができる状態になります。もし正常に動作しないときはリセットボタンを押してください。

## 結露について

寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露（水滴）が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。このようなときは、ディスクを取り出して約1時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。

もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、購入店またはケンウッドサービスセンターへ連絡してください。

## 使用できる別売のリモコンについて

別売のリモコンについては、カタログをご覧になるか、購入店にお問い合わせください。なお、操作方法はリモコンに付属の取扱説明書に記載されています。

## ディスクの取り扱いについて

ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。

取り扱いは記録面に触れないようにしてください。（レーベルが印刷されていない面が記録面です）

記録面や、レーベルが印刷されている面に紙テープなどを貼らないでください。

ディスクにゼロハンテープやレンタルDVD/CDのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままディスクプレーヤーにかけるとディスクが取り出せなくなったり、故障することがあります。

ディスクが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽くふき取ってください。

従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。

本機からディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。

下側に強く押しながら引き出すとディスクの記録面に傷を付ける原因となります。

●  
新しいディスクを使うときは、ディスクのセンターホールや外周部に"バリ"がないことを確認してください。"バリ"がついたまま使用すると、ディスクが挿入できなかったり音飛びの原因になります。"バリ"があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。

●  
音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリー（スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど）は故障の原因となりますので使用しないでください。

## 使用できないディスク

特殊な形状のディスクは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。



●  
記録面（レーベル面の反対側）が着色してあるものや汚れているディスクは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。

●  
8cmDVD/CDは使用できません。8cmCDアダプターを付けても使用できません。

●  
マークの付いていないCDは使用しないでください。

●  
前記マークの入っていないディスクは、プレイが正しくできない場合があります。

●  
ファイナライズ処理を行っていないDVD-R/RWおよびCD-R/RWは再生できません。ファイナライズ処理については、お使いのライティングソフトやレコーダーの説明書をご覧ください。

●  
このほかにもDVD-R/RWやCD-R/RWで記録されたディスクは、記録状態により再生できない場合があります。




●  
マークの付いていないCDは使用しないでください。

# 本書の読みかた

この取扱説明書では、イラストを使って操作を説明します。

取扱説明書に記載されているディスプレイ部やパネルの表記は操作説明を円滑に行うための表示例です。  
このため、実際の機器とは異なることや、実際にはありえない表示パターンが記載されていることがあります。

## 短く押す

 で示したボタンまたはノブを押します。

▼：次の段に続きます。

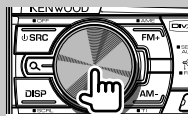
●：ここで終わります。

## ディスプレイ表示

この表示になるまで上の操作を行います。

## オーディオノブを操作する

ノブの操作を下の図で表します。



真ん中を押す



回す

## 表示の切り替わり

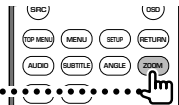
操作するたびに、ここに示した順番で表示が切り替わります。

## ズーム

映像を拡大して表示します。

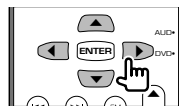
DVD-VIDEO DVD-VR VideoCD MPEG

### 1 ズーム倍率を設定します



押すたびに倍率がOFF、1～6に切り替わります。

### 2 表示位置を選びます

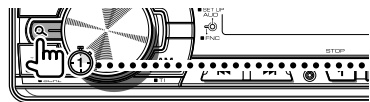


押した方向に表示位置が変わります。

## iPodコントロールハンドモード

iPodの操作をiPod本体で行うようにします。

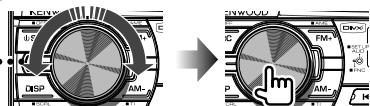
### 1 ファンクションモードにします



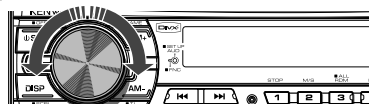
FUNCTION

"FUNCTION" と表示されるまで押し続けます。

### 2 "iPodCTRL" を選択します



### 3 iPodコントロールモードを設定します











表示	設定内容
"HANDS ON"	iPod本体側で操作します。
"MODE OFF"	本機側で操作します。

上記マーク表記例は実際の操作とは異なります。




## ファンクションアイコン

再生中のメディアやファイルの種類によって機能が異なる場合は、アイコンで表示します。

-  DVD-VIDEO : DVD ビデオを再生中に機能します。
-  DVD-VR : DVD-VR を再生中に機能します。
-  Video CD : ビデオ CD を再生中に機能します。
-  MPEG/DivX : ビデオファイルを再生中に機能します。
-  JPEG : JPEG ファイルを再生中に機能します。
-  CD : CD を再生中に機能します。
-  Audio File : オーディオファイルを再生中に機能します。
-  iPod : iPod を再生中に機能します。

## 1秒以上押す

 で示したボタンまたはノブを1秒（または2秒）以上押します。動作が始まるまで、または画面の表示が変わるまでボタンを押し続けることを表しています。左記では1秒間押すことを示しています。押す秒数は時計の中の表示を目安にしてください。

## その他のマーク



ケガなどを防ぐための大切な注意事項が書かれています。



特記事項や補足説明、制限事項や参照ページなどが書かれています。また、機種に依存する事柄も書かれています。



その項目での全般的な注意事項や参照ページなどが書かれています。

## DivXについて

DivX は、DivX, Inc. が開発した評価の高いメディア技術です。DivX のメディアファイルは、高画質を維持しながら、高い圧縮率でコンパクトに圧縮できます。DivX で圧縮するファイルには、メニューや、字幕、サブオーディオトラックなども含めることができます。DivX.com では、DivX メディアファイルを多数掲載しています。これらのメディアをダウンロードして DivX の専用ツールを使えば、オリジナルのコンテンツを作成できます。

## DivX Certified について

DivX Certified 製品は、DivX のクリエイターによってテストされ、全てのバージョンの DivX (DivX 6 も含む) でも再生できることが正式にテスト、認定された製品です。DivX Certified の認定ロゴが付いている製品は、DivX Profiles 規格に準拠したポータブルビデオや HD ビデオであることを示します。

DivX® is a registered trademarks of DivX, Inc., and is used under license.

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

Windows Media™ は、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における商標です。

**DVD** is a trademark of DVD Format/Logo Licensing Corporation registered in the U.S., Japan and other countries.

本機は、マクロビジョンコーポレーションその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

iPodは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

iPhoneは、Apple Inc.の商標です。

「Made for iPod」とは、iPod専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。

「Works with iPhone」とは、iPhone専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。

アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

# 再生できるディスクについて

## ディスク再生対応一覧表

分類	規格	対応	備考
DVD	DVDビデオ	○	dtslsは非対応
	DVDオーディオ	×	
	DVD-ROM	○	MP3/WMA/WAV/ JPEG/MPEG/DivX再生
	DVD-R	○	マルチボーダー/マルチ セッション(オーサリング 状態により再生不可)
	DVD-RW	○	
	DVD+R	○	VRモード対応(DVD-R/ RWのみ)(CPRMは非 対応)
	DVD+RW	○	
	DVD-R DL(2層)	○	ビデオフォーマットのみ再生 可能
	DVD+R DL(2層)	○	
	DVD-RAM	×	
CD	音楽CD	○	8cmディスク非対応
	CD-ROM	○	MP3/WMA/WAV/ JPEG/DivX再生
	CD-R	○	マルチセッション対応 パケットライト非対応
	CD-RW	○	
	DTS-CD	×	
	ビデオCD(VCD)	○	
	スーパービデオCD	×	
	ピクチャCD	○	
	CD-EXTRA	△	音楽CDセッションのみ再生 可能
	HDCD	△	通常の音楽CDの音質
	CCCD	×	
その	デュアルディスク	×	
他	スーパーオーディオ CD	△	CD層のみ再生可能

○：再生可能 △：一部再生可能 ×：再生不可



- DRMによって著作権保護されたファイルをダウンロードするときは、「DivX 認証」(p23)をご覧ください。登録コードはコピー防止のため、登録コードを表示したファイルをプレイする毎に変更されます。

## “DualDisc”のご使用について

“DualDisc”を本機で再生すると、ディスクの挿入時やイジェクト時に再生していない面に傷が付くことがあります。また、音楽CD面はCDの規定に準拠していないため、再生ができないことがあります。

(“DualDisc”とは、片面にDVD規格に準拠した信号が記録され、もう片面に音楽CDの信号が記録されているディスクです)

## リージョン番号

本機で再生できるDVDリージョン番号(国ごとに割り当てられた番号)は「2」(または2を含むもの)と「ALL」です。

DVDディスクに表示されているリージョン番号が本機と一致しないと、本機では再生できません。

## DVD ディスクのマーク

記号	内容
	リージョン番号を表します。このマークが付いているディスクはどのDVDプレーヤーでも再生できます。
	収録されている音声の言語数を表します。1本の映画の中に最大8つの言語を収録できます。お好みの音声で聴くことができます。
	収録されている字幕スーパーの言語数を表します。32カ国語まで収録できます。
	複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、お好みのアングル(角度)で見ることができます。
	映像の画面タイプを表します。左のマークでは標準のテレビ(4:3)で見た場合、ワイド映像(16:9)は上下に黒帯の入る(レターボックス)映像となります。

## 操作規制マークについて

DVDは、再生箇所により本機での再生操作等規制される場合があります。このようなときは下記のマークが映像上に表示されます。内容についてはディスクのマニュアルをご覧ください。



禁止マーク

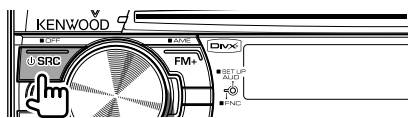


# 初めて使うときは

## 表示言語の設定

モニターに表示される言語を設定します。

### 1 電源を入れてDVDまたはUSBソースにします

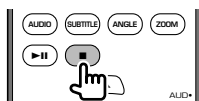


DVD/USB

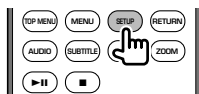
初めは電源が入ります。続けて「DVD」または「USB」と表示されるまで数回押します。

### 2 モニターの電源を入れ、本機の映像が表示されるように切り替えます

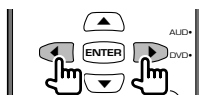
### 3 プレイを停止します



### 4 セットアップメニューを表示します

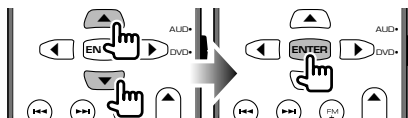


### 5 「LANGUAGE (言語)」を選択します



### 6 「ON SCREEN LANGUAGE (画面表示言語)」

#### ▶ 「JAPANESE (日本語)」と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

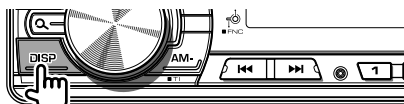
### 7 セットアップメニューを終了します



## 時刻合わせ

本機の時計を合わせます。

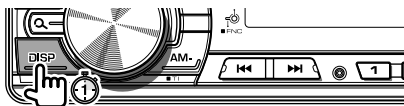
### 1 時刻表示を選択します



12:00

時刻が表示されるまで数回押します。

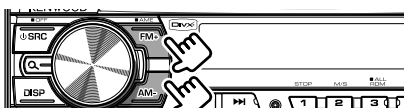
### 2 時刻合わせを開始します



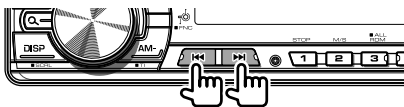
>12:00<

時刻が点滅するまで押し続けます。

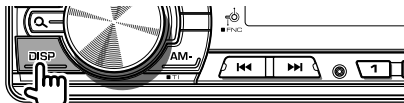
### 3 “時”を調整します



### 4 “分”を調整します



### 5 時刻合わせを終了します



## DSPの環境設定について

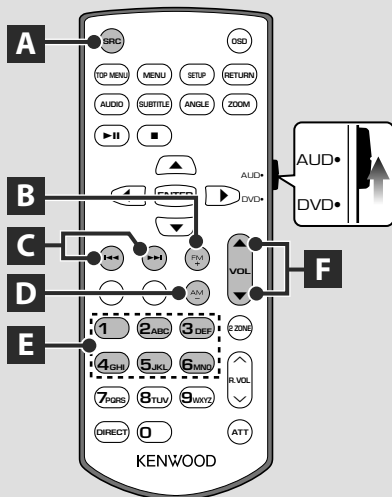
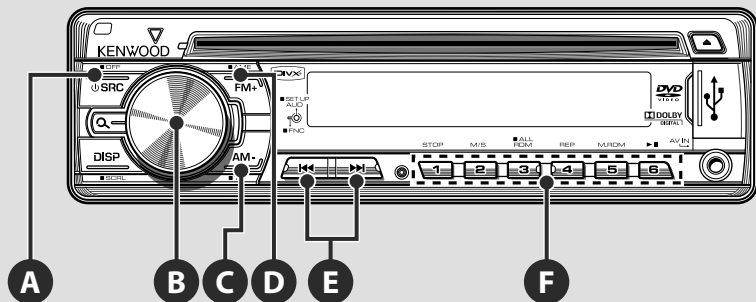
良い音で聴くためにスピーカーの位置や大きさなど使用環境を下記の項目を参照して設定します。

- 「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶ 「SWPRE」項目
- 「キャビンの設定」(p43)と「スピーカーの設定」(p43)で基本を設定します。
- 必要に応じて「タイムアライメントの設定」(p44)と「クロスオーバーの設定」(p45)で微調整します。



- 「ファンクションコントロール」(p20)の「DSP」▶ 「DSP SET」項目を「BYPASS」に設定すると、DSP機能に関する設定ができなくなります。

# 基本操作



## 共通操作

### A 電源をオン/オフします

ボタンAを押すと、電源がオンになります。1秒以上押し続けると、電源がオフになります。

### B F 音量を調整します

オーディオノブBを回して調整します。VOLボタンFを押して調整します。



### C 交通情報を聴きます

ボタンCを2秒以上押しすると、交通情報を受信します。もう一度押しすると、元のソースに戻ります。







- ボタンEを押すと、交通情報の周波数(522kHz/1620kHz/1629kHz)を切り替えることができます。
- 交通情報の受信中にオーディオノブBで音量を調整すると、交通情報受信時の音量が記憶されます。



安全のために、周囲の音が聞こえる音量でお聴きください。

A A

## ソースを切り替えます

 ボタン  /  ボタン  を押すたびに、プレイ可能なソースが次の順に切り替わります。

TUNER	FM/AM放送を受信します。(p13)
USB(iPod)	USBデバイス内のオーディオファイルまたはビデオファイルをプレイします。(p14~19、p24~32)
DVD	DVD、CD、オーディオファイルまたはビデオファイルをプレイします。(p14~19、p24~29)
CD CHなど	CDチェンジャーなど外部プレーヤー(別売品)のソースをプレイします。(p48)
AVIN	内蔵AV INに入力されたサウンドを出力します。(p15)
AUX EXT	外部AUX(別売品)に入力されたサウンドを出力します。
STANDBY	何もプレイされませんが、時計などは表示されます。







- DVDが挿入されていないときや、CDチェンジャーなど別売品が接続されていないときは、そのソースには切り替わりません。
- “AVIN”表示やKCA-S220Aを使用した“AUX EXT”表示は「AV INネームセット」(p35)で替えることができます。
- ディスクを挿入すると、挿入したメディアがプレイされます。
- 外部AUX (“AUX EXT”)を使用するためには、別売品のKCA-S220A、CA-C1AXまたはCA-C2AXが必要です。





## ラジオを聴く

G D B D

## バンドを切り替えます

 ボタン  /  ボタン  を押すと、受信バンドが次のように切り替わります。

FM1	FMバンド1
FM2	FMバンド2

 ボタン  /  ボタン  を押すと、受信バンドが次のように切り替わります。

AM1	AMバンド1
AM1	AMバンド2



- ステレオ受信中は  インジケーターが点灯します。

E C

## 放送局を選択します




  ボタン  /  ボタン  を押すと、受信状態の良い放送局を自動的に受信します。



- 選局方法は設定によって、周波数を1ステップずつ変えたり、メモリーしている放送局を順に受信することができます。選局方法の設定は「ファンクションコントロール」(p20)の“MENU” ▶ “AUTO1/AUTO2/MANUAL”項目で行います。



F

## 放送局をプリセットします

 —  ボタン  を2秒以上押すと、押したボタンに受信中の放送局がメモリーされます。

D

## 放送局を自動的にプリセットします






 ボタン  を2秒以上押すと、受信状態の良い放送局を自動的にメモリーします。



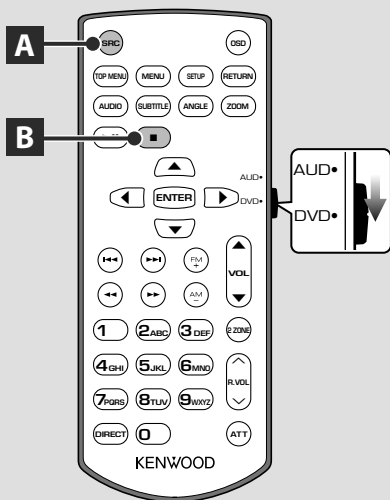
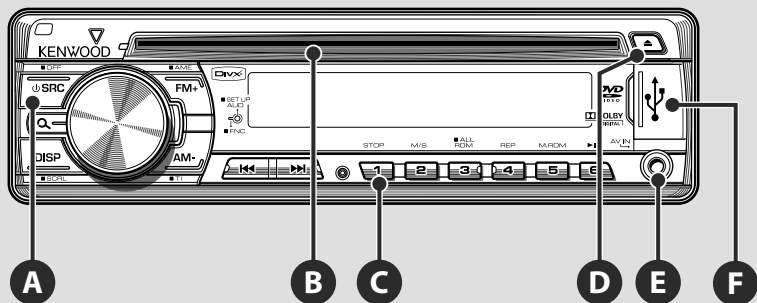
- 6局メモリーするか、周波数を1周すると自動的に終了します。

F E

## プリセット局を受信します

 —  ボタン  /  ボタン  を押すと、押したボタンにメモリーされている放送局を選局します。

# DVDやビデオCD、CDを挿入する USBデバイス、iPodを接続する AV INの音声を聴く



## B D DVD、ビデオCD、CDをプレイします

ディスク挿入口①にディスクを挿入すると、差し込んだディスクがプレイされます。

### ディスクを取り出します

▶ボタン②を押します。



- ディスクは水平に差し込んでください。
- ディスクが入っているときは [IN] インジケーターが点灯します。[IN] インジケーターが点灯中はディスクを挿入しないでください。
- 本機で再生できるのは12cmディスクのみです。8cm CD、8cm DVDは再生できません。
- ディスクがすでに入っているときには、[SRC] ボタン A / [SRC] ボタン A でDVDソースに切り替えるとプレイされます。
- プレイできるディスクについては、「ディスク再生対応一覧表」(p10)、ファイルについては、「オーディオファイル」(p53)、「ビデオファイル」(p53)、「ビジュアルファイル」(p53)をご覧ください。
- プレイ方法については、「基本操作」(p16~19)、「DVDやビデオCD、ビデオファイル、JPEGファイルを観る」(p24)、「DVD/CDとUSB内の曲やファイルを探す」(p27)をご覧ください。



- 走行中は安全のため、モニターにはDVD/ビデオCD/ビデオファイルの映像は表示されません。車両を停止してパーキングブレーキがかかると表示されます。

## C F B

## USBデバイスをプレイします

USB端子⑨のカバーを開き、メモリーなどのUSBデバイスを接続すると、USBデバイスのプレイが始まります。

## USBデバイスを取り外します

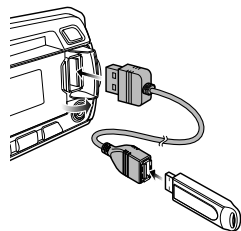
□ ボタン⑩/▶ ボタン⑪を押してプレイを停止してから、USBデバイスを取り外します。



- プレイ中にUSBデバイスを取り外すと、USBデバイス内のデータが破損する場合があります。



- USBデバイスがすでに接続されているときには、 ボタン⑫/ ボタン⑬でUSBソースに切り替えるとプレイします。
- 使用できるUSBデバイスの種類や接続方法については、「オーディオファイル」(p53)をご覧ください。
- プレイできるファイルについては、「オーディオファイル」(p53)、「ビデオファイル」(p53)、「ピクチャファイル」(p53)をご覧ください。
- USBデバイスを接続していないときに、USBソースにすると、「NO DEVICE」と表示されます。
- プレイをストップしたあとで、再びプレイするとストップした曲からプレイを再開します。USBデバイスを取り外した場合も、USBデバイスの保存内容が変わっていない場合は、ストップした曲からプレイを再開します。
- USBデバイスは、奥まで確実に差し込んでください。
- プレイ方法については、「基本操作」(p16~19)、「DVDやビデオCD、ビデオファイル、JPEGファイルを観る」(p24)、「DVD/CDとUSB内の曲やファイルを探す」(p27)をご覧ください。



## C F B

## iPodをプレイします

USB端子⑨のカバーを開き、iPodを接続すると、iPodのプレイが始まります。

## iPodを取り外します

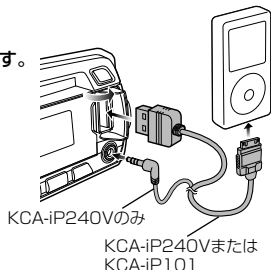
□ ボタン⑩/▶ ボタン⑪を押してプレイを停止してから、iPodを取り外します。



- プレイ中にiPodを取り外すと、iPod内のデータが破損する場合があります。



- iPodがすでに接続されているときには、 ボタン⑫/ ボタン⑬でUSB/iPodソースに切り替えるとプレイします。
- iPodの接続は別売品のKCA-iP240V (ビデオ対応) またはKCA-iP101が必要です。iPodおよびiPod接続ケーブルについては「iPodについて」(p53)をご覧ください。
- iPodを接続していないときに、USB/iPodソースにすると、「NO DEVICE」と表示されます。
- iPodをプレイ中にソースを替えて、再びiPodソースにすると、ミュージックファイルはその曲からプレイを再開します。ビデオファイルは最初のミュージックファイルになります。
- iPod接続ケーブルは、奥まで確実に差し込んでください。
- プレイ方法については、「基本操作」(p18~19)と「iPodを聴く」(p30)をご覧ください。



## E A A

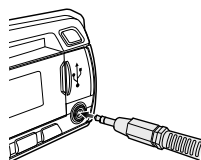
## 外部機器の音声を聴く

AV IN端子⑬にポータブルオーディオ機器などを、市販のミニプラグケーブル(3.5φ)で接続します。

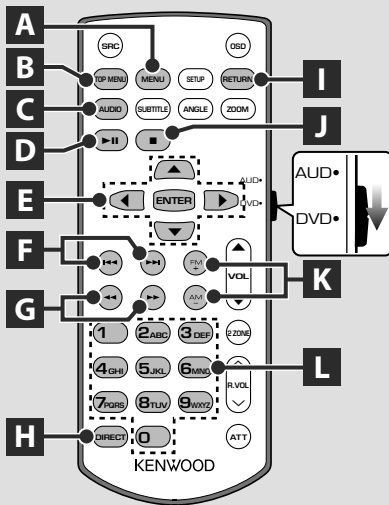
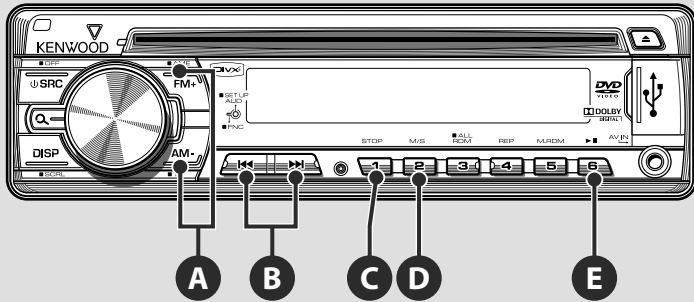
次に ボタン⑫/ ボタン⑬を押して“AVIN”ソースに切り替えます。



- 接続するミニプラグケーブルは、抵抗の入っていないステレオタイプのものを使用してください。
- AV INソースに切り替えるには、「基本操作」(p20)の“MENU”▶“AVIN”項目を設定する必要があります。



# DVDやビデオCD、ビデオファイル、JPEGファイルを観る



**E D**  
**プレイ/ポーズします**  
 [6] ボタン / ボタン を一度押すと、プレイを一時停止します。  
 もう一度押すと、プレイを再開します。

**G J**  
**プレイをストップします**  
 [1] ボタン / ボタン を押すと、プレイを停止します。

**B F**  
**チャプター / トラック / ファイルを選びます**  
 ボタン / ボタン を押すと、次のチャプター / トラック / ファイルがプレイされます。  
 ボタン / ボタン を押すと、プレイ中の先頭、前のチャプター / トラック / ファイルがプレイされます。

**A K**  
**プレイするタイトル / フォルダを選びます**  
 ボタン / ボタン を押すと、次のタイトル / フォルダに変わります。  
 ボタン / ボタン を押すと、前のタイトル / フォルダに変わります。

● ビデオファイルとJPEGファイルのプレイは、「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「FILETYPE」項目の設定で替わります。



**B G** DVD-VIDEO DVD-VR Video CD MPEG/DiVX

### 早送り/早戻しします

ボタンを押し続けると、押ししている間、早送りします。

5秒以上押し続けていると速度が速くなります。

ボタンを押し続けると、押ししている間、早戻しします。

5秒以上押し続けていると速度が速くなります。

ボタンを押すたびに、早戻し/早送りするスピードが5段階に変わります。



- 早送り/早戻し中には音は出ません。
- MPEG/DiVX<sup>®</sup>：リモコンの早送り/早戻しは押すたびにスピードが3段階に変わります。

**E** MPEG/DiVX<sup>®</sup>

### 5分スキップ

/ ボタンを押すたびに、ファイルの先頭から約5分間隔の位置に早戻し/早送りします。

例：1分23秒の位置で ボタンを押すと、5分の位置に、もう一度押すと10分の位置になります。



- モニターにステータスバー表示がされているときは操作できません。ステータスバー表示を消してください。(p24)

**D G** DVD-VIDEO DVD-VR Video CD

### スロー再生

1. ボタンを押しポーズにします。

2. ボタンを押すたびに、スピードが5段階に変わります。



- Video CD：逆方向のスロー再生はできません。

**B E D F** DVD-VIDEO DVD-VR Video CD

### コマ送り

1. ボタン/ ボタンを押しポーズにします。

2. ボタン/ ボタンを押すとコマ送ります。

**D C** Video CD

### 音声チャンネルを切り替える

ボタン/ ボタンを押すたびに音声チャンネルが切り替わります。

**A E** DVD-VIDEO

### DVD-VIDEOメニュー

1. ボタンを押してメニューを表示します。

2. ボタンを押して項目を選択します。

3. ボタンを押して項目を決定します。



- ボタンを押すとメニュー表示を解除します。
- ボタンを押すと最初のメニュー項目に戻ります。ディスクによっては最初のメニューに戻らない場合があります。
- DVDのメニューについてはDVDディスクの取扱説明書もご覧ください。

**A B E** DVD-VR

### DVD-VRメニュー

1. ボタンを押すとプログラムリスト表示、

ボタンを押すとプレイリスト表示になります。

ORIGINAL PROGRAM				PLAY LIST					
No	Date	Ch	Time	Title	No	Date	Chap	Length	Title
1	20/04/07	4ch	19:00	Kenwood	1	20/05/07	001	1:03:16	Kenwood
2	17/05/07	8ch	10:30		2	17/06/07	005	1:35:25	
3	22/05/07	8ch	17:00	Musical Festival	3	20/06/07	003	0:10:23	Favorite music

2. ボタンを押して項目を選択します。

3. ボタンを押してリスト表示を消します。



- ボタンまたは ボタンを押すと、リスト表示を解除します。

**I** Video CD

### ビデオCD PBCメニュー

ボタンを押すとメニュー表示に戻ります。



- PBC機能をオフでプレイしている場合は、 ボタンまたは ボタンを押します。

**E H J L** Video CD

### ビデオCD PBCオフ

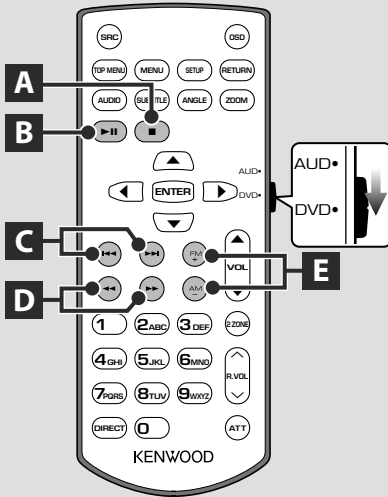
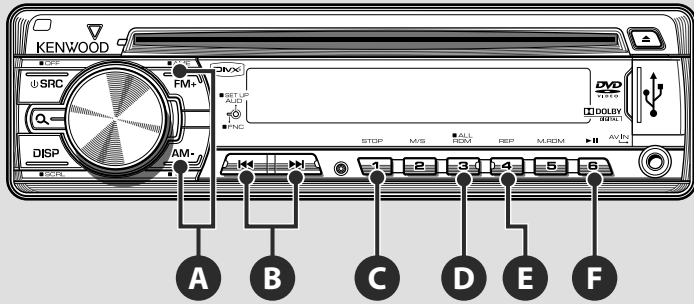
1. ボタンを押してストップします。

2. ボタンを押します。

3. ボタンを押してトラックナンバーを入力します。

4. ボタンを押します。

# CDやオーディオファイルを聴く iPodを聴く



**F B**  
**プレイ/ポーズします**  
 [6] ボタン / [B] ボタン を一度押すと、プレイを一時停止します。  
 もう一度押すと、プレイを再開します。

**G A**  
**プレイをストップします**  
 [1] ボタン / [A] ボタン を押すと、プレイを停止します。

**B C**  
**トラック/ファイルを選びます**  
 [B] ボタン / [C] ボタン を押すと、次のトラック/ファイルがプレイされます。  
 [A] ボタン / [D] ボタン を押すと、プレイ中の先頭、前のトラック/ファイルがプレイされます。


サーチボタンで曲を素早く探すこともできます。詳しくは「ミュージック/ビデオサーチ」(p27、P30)をご覧ください。

オーディオファイルのプレイは、「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「FILETYPE」項目の設定で変わります。


**A E** Audio File  
**プレイするフォルダを選びます**  
 [FM] ボタン / [E] ボタン を押すと、次のフォルダに変わります。  
 [AM] ボタン / [D] ボタン を押すと、前のフォルダに変わります。

B D


## 早送り/早戻しします

 ボタン⑨を押し続けると、押ししている間、早送りします。

5秒以上押し続けていると速度が速くなります。

 ボタン⑩を押し続けると、押ししている間、早戻しします。

5秒以上押し続けていると速度が速くなります。


 ボタン⑨を押したびに、早戻し/早送りするスピードが5段階に変わります。



- iPodのビデオファイルでは、早送り/早戻し中には音は出ません。
- iPodでは、早送り/早戻しのスピードは一定で変わりません。

E

## リピートプレイ

 ボタン⑨を押すたびに、次の順でリピートプレイがオン/オフします。


CD	
TRAC REP	現在聴いている曲を繰り返しプレイします。
REP OFF	リピートプレイをオフします。

Audio File	
FILE REP	現在聴いている曲を繰り返しプレイします。
FOLD REP	フォルダ内の曲を繰り返しプレイします。
REP OFF	リピートプレイをオフします。

iPod	
REP ONE	現在聴いている曲を繰り返しプレイします。
REP ALL	リスト内の曲を繰り返しプレイします。
REP OFF	リピートプレイをオフします。


D

## ランダムプレイ

 ボタン⑨を押すと、ランダムプレイします。もう一度押すと、通常のプレイに戻ります。

CD	DISC RDM	CD内の曲をランダムな順で再生します。
Audio File	FOLD RDM	フォルダ内の曲をランダムな順で再生します。
iPod	FOLD RDM	リスト内の曲をランダムな順で再生します。




-  ボタン⑨を押すと、次の曲をランダムに選択します。
- iPodのビデオファイルをプレイ中は操作できません。

D


Audio File iPod

## オールランダムプレイ

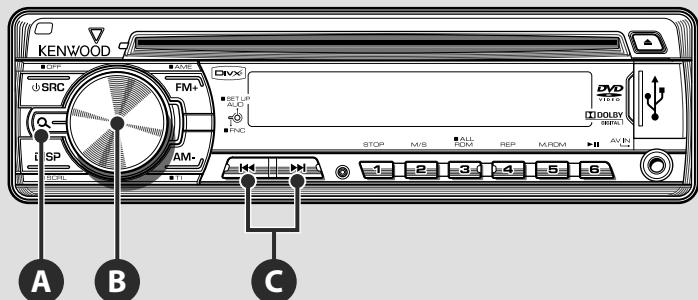
 ボタン⑨を3秒以上押すと、オールランダムプレイします。もう一度押すと、通常のプレイに戻ります。

Audio File	ALL RDM	メディア内の曲をランダムな順で再生します。
iPod	ALL RDM	iPod内の曲をランダムな順で再生します。







-  ボタン⑨を押すと、次の曲をランダムに選択します。
- iPod内の曲数やフォルダ構造によって、オールランダム機能がオンするまでの時間が長くなる場合があります。
- iPodでは、オールランダム機能をオンすると、iPodのブラウズ項目がソングに変更されます。オールランダム機能をオフしてもブラウズ項目はソングのままとなります。
- iPodでは、オールランダム機能をオン中にミュージック/ビデオサーチでブラウズ項目を変更すると、オールランダム機能はオフされて、ブラウズ項目内のランダムプレイになります。



# ファンクションコントロール








## ファンクションコントロール










1. [Q] ボタン  を1秒以上押して、ファンクションコントロールモードにします。
2. オーディオノブ  を回して、ファンクションのグループを選択し、オーディオノブ  を押して決定します。


表示	設定概要	ソース
"iPodCTRL"	iPodコントロールハンドモードを設定します。	iPod
"DSP"	オーディオの設定ができます。	SB 
"MENU"	環境の設定ができます。	—
"RETURN"	前の項目に戻ります。	—


3. オーディオノブ  を回して、設定する項目を選択し、オーディオノブ  を押して決定します。

動作	操作方法
項目を移動する	オーディオノブ  を回す。
項目を選択する	オーディオノブ  を押す。
前の項目に戻る	[Q] ボタン  を押す。または、項目の"RETURN"を選択する。

4. 21ページの表の「操作」を参照して、オーディオノブ  または [◀◀] / [▶▶] ボタン  を操作して設定します。

-  : オーディオノブ  を押します。
-  : オーディオノブ  を回します。
-  : オーディオノブ  を1秒以上押して設定モードにします。
-  : [◀◀] ボタン  または [▶▶] ボタン  を押します。

5. [Q] ボタン  を1秒以上押して、ファンクションコントロールモードを終了します。

- SB** : スタンバイ中に設定できます。
- SB ** : スタンバイ以外のときに設定できます。
- Tuner** : Tunerソース中に設定できます。
- FM** : FMを受信中に設定できます。
- DVD** : DVDソース中に設定できます。
- iPod** : iPodソース中に設定できます。(iPodを接続したときのUSBソース)
- AV IN** : AV INソース中に設定できます。
- 2ZONE** : 「オーディオセットアップ」(p41)の「2ZON」項目が「ON」中に設定できます。  
— : すべてのソース中に設定できます。  
\* お買い上げ時の設定状態を示します。



- セキュリティコードが設定されているときは、「CODE SET」のかわりに「CODE CLR」(セキュリティコード消去)が表示されます。
- 「SW」項目は、「SWPRE」項目を「SW」に設定している必要があります。
- AV INソースを使用しないときは、「AVIN」は「OFF」に設定してください。
- ページの欄に数字が記載されている項目は、そのページに設定の詳細が記載されています。

“iPodCTRL” グループの設定

表示	設定	操作	設定概要	ソース	ページ
“iPodCTRL”	“HANDS ON” / “MODE OFF”*		ミュージック/ビデオサーチをiPod本体で操作します。	iPod	31

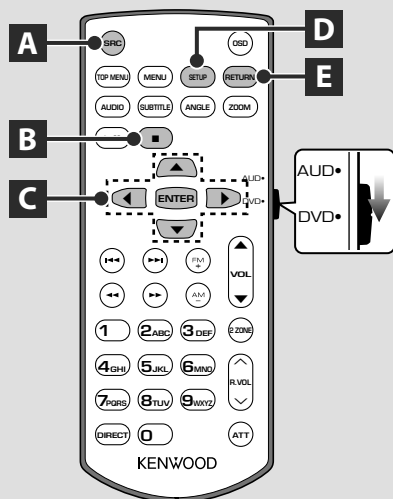
“DSP” グループの設定項目

表示	設定	操作	設定概要	ソース	ページ
“CONTROL”	“EQ”		dBイコライザーの設定をします。	SB	36
	“B.BOOST”		低音を増強します。	SB	—
	“HIGHWAY”		ハイウェイサウンドの設定をします。	SB	56
	“POSITION”		プリセットポジションの設定をします。	SB	38
“SETUP”	“CABIN”		キャビンの設定をします。	SB	43
	“SPEAKER”		スピーカーの設定をします。	SB	43
	“DTA”		タイムアライメントの設定をします。	SB	44
	“X'OVER”		クロスオーバーの設定をします。	SB	45
“PRESET”	“RECALL”		ユーザーメモリーの呼び出しをします。	SB	40
	“MEMORY”		ユーザーメモリーの登録をします。	SB	39
“DSP SET”	“BYPASS” / “THROUGH”*		DSP機能を使用するか(“THROUGH”)、しないか(“BYPASS”)を設定します。	SB	—

“MENU” グループの設定項目

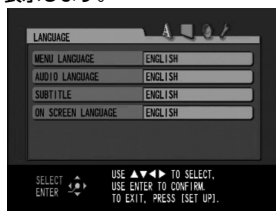
表示	設定	操作	設定概要	ソース	ページ
“CODE SET” / “CODE CLR”	—		セキュリティコードの設定と解除をします。	SB	46, 58
“DIM”	“OFF” / “ON”		ディスプレイの明るさを設定します。	—	58
“ICON”	“ON1” / “ON2” / “OFF”		ディスプレイのグラフィック表示を設定します。	SB	58
“SWPRE”	“R” / “SW” / “AV”		プリアウトの出力を設定します。	SB	58
“SW”	“OFF” / “ON”*		サブウーファー出力のオン/オフを設定します。	SB	58
“ZONE2”	“F” / “R”*		デュアルゾーン機能のサブソースの出力先を設定します。	2ZONE	42, 58
“AUTO1” / “AUTO2” / “MANUAL”	“AUTO1” / “AUTO2” / “MANUAL”		放送局の選択方法(チューニングモード)を設定します。	Tuner	58
“MONO”	“OFF” / “ON”		モノラル音声で受信します。	FM	58
“NAME SET”	—		AV INソースおよびAUXソースに名前を付けます。	AV IN	35
“M/V”	—		マクロポジションのファームウェアバージョンを表示します。	DVD	—
“ABOOK”	“SL” / “NM” / “FA”		オーディオブックを再生する速度、遅い(“SL”)、通常(“NM”)、早い(“FA”)を設定します。	iPod	—
“SKIP”	“0.5%” / “1%” / “5%” / “10%”		[ミュージック/ビデオサーチ](p30)でスキップする割合を設定します。	iPod	30
“iART”	“OFF” / “ON”*		ミュージックファイルのアートワークを表示するか設定します。	iPod	—
“FILETYPE”	▶“DISC” ▶“USB”		ディスクとUSBとで再生するファイルの種類を設定します。セットアップメニューの“ファイルタイプ”ではさらに詳細設定ができます。この設定によって“A”または“V”と表示されることがあります。	SB	23
“SCL”	“AUTO” / “MANU”		テキスト表示を自動的にスクロールするか設定します。	—	58
“GUID”	“OFF” / “ATT”		接続されているナビの音声ガイド時の設定をします。	SB	58
“AVIN”	“OFF” / “ON1” / “ON2”		ソース選択時に内蔵AV INを表示するか設定します。	SB	58

# セットアップメニュー



## セットアップメニュー

1. **[SRC]** ボタンを押して、DVDまたはUSBソースを選択します。
2. **[STOP]** ボタンを押して、プレイを停止します。
3. **[SETUP]** ボタンを押して、セットアップメニューを表示します。



4. **[LEFT]/[RIGHT]** ボタンを押して、メニューグループを選択します。
5. **[UP]/[DOWN]** ボタンを押して、項目を選択し、**[ENTER]** ボタンを押して決定します。
6. **[UP]/[DOWN]** ボタンを押して、値を選択し、**[ENTER]** ボタンを押して決定します。
7. **[STOP]** ボタンを押して、セットアップメニューを終了します。



- **[RETURN]** ボタンを押すと前の項目に戻ります。
- セットアップメニューの設定は、リセットボタンを押しても削除されません。

## 言語

表示	設定概要
メニュー言語/ 音声言語	ディスクメニューの言語とオーディオ言語を設定します。 「DVD言語コード」(p52)をご覧ください。
字幕言語	字幕言語または字幕のオフを設定します。 「DVD言語コード」(p52)をご覧ください。
画面表示言語	セットアップメニューやオンスクリーンの表示言語を設定します。




## 映像

表示	設定概要
モニタータイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>16:9</b>: 16:9のモニターで16:9の映像をそのまま表示します。</li> <li>• <b>レターボックス</b>: 4:3のモニターでレターボックス方式(上下に黒い帯がある映像)で表示します。</li> <li>• <b>パン&amp;スキャン</b>: 4:3のモニターでパン&amp;スキャン方式(左右が切れている映像)で表示します。</li> </ul>
OSD表示位置	ステータスバーとコントロールバー表示およびセットアップメニューの表示位置を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>1</b>: 画面の高い位置に表示します。</li> <li>• <b>2</b>: 画面の上下が切れて表示される場合に設定します。</li> </ul>
iPodアートワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>オン</b>: iPodのアートワークを表示します。</li> <li>• <b>オフ</b>: iPodのアートワークを表示しません。</li> </ul>

## 音声

表示	設定概要
ダウンミックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>コンパチブルサラウンド</b>: ドルビーサラウンド対応の市販アンプに接続する場合に設定します。</li> <li>• <b>ステレオ</b>: 通常はこちらに設定します。</li> </ul>
Dレンジコントロール	ドルビーデジタルの音声を再生しているときに、ダイナミックレンジ(最大音声と最小音声の差)を圧縮します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>オート</b>: ドルビーデジタル1ch または2ch 収録のディスク以外で常時ダイナミックレンジを圧縮します。</li> <li>• <b>オン</b>: 常時ダイナミックレンジを圧縮します。</li> </ul>

## その他

表示	設定概要
DivX 認証	DivXの登録コードを表示します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>ENTER</b> ボタン  を押すと登録コードを表示します。</li> <li>2. <b>ENTER</b> ボタン  を押すと終了します。</li> </ol> <p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• DRMによって著作権保護されたDivX VODファイルをダウンロードするときに、コードを登録する画面が表示されます。本機のコードが登録されていないファイルは本機でプレイできません。DivX VODファイルをプレイすると、視聴制限回数が表示されます。視聴制限回数が0のファイルは、警告メッセージが表示されプレイできません。</li> </ul> </p>
ファイルタイプ (DISC)/ ファイルタイプ (USB)	ディスクまたはUSBデバイスの再生するファイルの種類を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>オーディオ</b>: オーディオファイル(MP3, WMA, WAV)を再生します。</li> <li>• <b>静止画</b>: JPEGファイルを再生します。</li> <li>• <b>ビデオ</b>: ビデオファイル(MPEG, DivX)を再生します。</li> <li>• <b>オーディオ+ビデオ</b>: オーディオファイルとビデオファイルを再生します。</li> </ul>

# DVDやビデオCD、ビデオファイル、JPEGファイルを観る

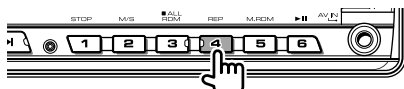
DVD、ビデオ CD、ビデオファイルおよび JPEG ファイルをいろいろな機能を使ってプレイできます。

- 基本的な操作は、「DVD やビデオ CD、CD を挿入する /USB デバイス、iPod を接続する」(p14) と「DVD やビデオ CD、ビデオファイル、JPEG ファイルを観る」(p16) をご覧ください。
- リモコンモードスイッチを“DVD”モードにしてから操作をしてください。(p50)

## リピートプレイ

チャプターやファイルなどを繰り返しプレイします。

### 1 リピートプレイを選択します



押すたびに、次の順で切り替わります。

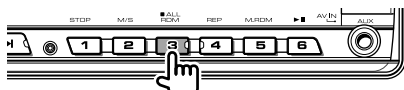
種類	リピートプレイ
DVD-VIDEO	チャプターリピート(“CHAP REP”)、タイトルリピート(“TITL REP”)、リピートオフ(“REP OFF”)に切り替わります。
DVD-VR	チャプターリピート(“CHAP REP”)、プログラムリピート(“PRG REP”)、リピートオフ(“REP OFF”)に切り替わります。
Video CD <sup>*1</sup>	トラックリピート(“TRAC REP”)、リピートオフ(“REP OFF”)に切り替わります。
MPEG/DivX <sup>*</sup>	ファイルリピート(“FILE REP”)、フォルダリピート(“FOLD REP”)、リピートオフ(“REP OFF”)に切り替わります。
JPEG	フォルダリピート(“FOLD REP”)、リピートオフ(“REP OFF”)に切り替わります。

\*1 PBC機能オフのときに操作できます。

## ランダムプレイ

ディスク/フォルダ内のトラックやファイルをランダムな順にプレイします。

### 1 ランダムプレイを選択します



押すたびに、次の順で切り替わります。

種類	ランダムプレイ
Video CD <sup>*1</sup>	ディスクランダム(“DISC RDM”)、ランダムオフ(“RDM OFF”)に切り替わります。
MPEG/DivX <sup>*</sup>	フォルダランダム(“FOLD REP”)、ランダムオフ(“RDM OFF”)に切り替わります。

\*1 PBC機能オフのときに操作できます。

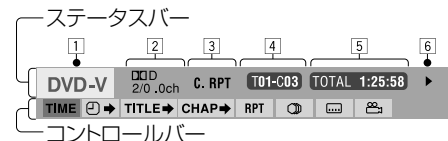


- 再生ボタンを押すと、次の曲をランダムに選択します。

## ステータス表示とコントロールバー

コントロールバーを表示して操作します。

### DVDビデオの例





### ステータスバー

- 1 メディアの種類
- 2 オーディオの種類/ビデオCDのPBC
- 3 プレイモード  
“T.RPT”(タイトル/トラックリピート)、“C.RPT”(チャプターリピート)、“PG.RPT”(プログラムリピート)、“F.RPT”(フォルダリピート)、“F.RND”(フォルダランダム)、“A.RND”(オールランダム)。
- 4 再生情報  
“T”(タイトル/トラック)、“C”(チャプター)、“PG”(プログラム)、“PL”(プレイリスト)、“F”(フォルダ/ファイル)。
- 5 再生時間
- 6 再生状態  
▶ (再生)、“||” (一時停止)、“■” (停止)、“▶▶/◀◀” (早送り/早戻し)、“▶|◀” (スロー再生)

### コントロールバー

種類	アイコン	操作
DVD-VIDEO	TIME	チャプター時間(“TIME”)、チャプター残時間(“REM”)、タイトル時間(“TOTAL”)、タイトル残時間(“T.REM”)を切り替えます。
	🔍	「タイムサーチ」(p25)を参照
	TITLE	ダイレクトタイトルサーチ
	CHAP	ダイレクトチャプターサーチ
	RPT	チャプターリピート(“CHAPTER”)、タイトルリピート(“TITLE”)、リピートオフ(“OFF”)に切り替えます。
	🎧	オーディオストリームを切り替えます。
	📺	字幕を切り替えます。
	🎞	アングルを切り替えます。



<b>DVD-VR</b>	<b>TIME</b>	プログラム/プレイリスト時間 ("TOTAL")、プログラム/プレイリスト残時間 ("T.REM") を切り替えます。
	 →	「タイムサーチ」(p25) を参照
	<b>CHAP</b> →	ダイレクトチャプターサーチ
	<b>RPT</b>	チャプターリピート ("CHAPTER")、プログラムリピート ("PROGRAM")、リピートオフ ("OFF") に切り替えます。
		オーディオストリームを切り替えます。
<b>Video CD</b>	<b>TIME</b>	トラック時間 ("TIME")、トラック残時間 ("REM")、ディスク時間 ("TOTAL")、ディスク残時間 ("T.REM") を切り替えます。*1
	 →	「タイムサーチ」(p25) を参照*1
	<b>TRACK</b> →	ダイレクトタイトルサーチ*1
	<b>RPT</b>	トラックリピート ("TRACK")、リピートオフ ("OFF") に切り替えます。*1
	<b>RND</b>	ディスクランダム ("ALL")、ランダムオフ ("OFF") に切り替えます。*1
<b>MPEG/DivX®</b>		オーディオチャンネルを切り替えます。
	<b>RPT</b>	ファイルリピート ("TRACK")、フォルダリピート ("FOLDER")、リピートオフ ("OFF") に切り替えます。
	<b>RND</b>	フォルダランダム ("FOLDER")、オールランダム ("ALL")、ランダムオフ ("OFF") に切り替えます。
		オーディオストリームを切り替えます。
		字幕を切り替えます。
<b>JPEG</b>	<b>RPT</b>	フォルダリピート ("FOLDER")、リピートオフ ("OFF") に切り替えます。

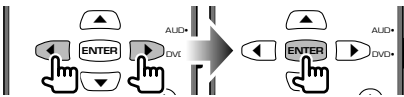
\*1 PBC機能オフのときに操作できます。

## 1 コントロールバーを表示します

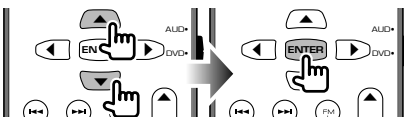


再生中に押すと、押すたびにステータスバー、コントロールバー、表示オフに切り替わります。

## 2 アイコンを選択します



## 3 アイテムを選択します



## 選択を中止するときは…



- 何も操作しないとコントロールバー表示が消えます。

## タイムサーチ

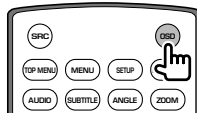
DVD-VIDEO

DVD-VR

Video CD

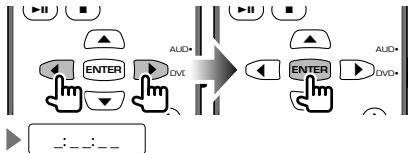
指定したプレイタイムからプレイを開始します。

### 1 サーチモードを選択します

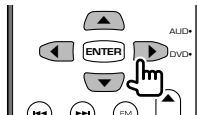


2回押してコントロールバーを表示します。

### 2 タイムサーチアイコンを選択します

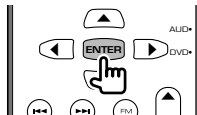


### 3 時間を入力します



動作	操作
数字を選択します	▲ボタン、▼ボタンを押す。
桁を移動します	◀ボタン、▶ボタンを押す。

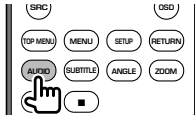
### 4 時間を決定します



## 音声言語切り替え

DVD-VIDEO Video CD  
DVD-VR MPEG/DivX®

音声の言語を切り替えます。



押すたびに言語が切り替わります。

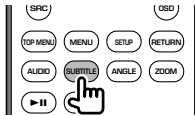


- ディスクによっては切り替えられない場合があります。この場合はDVDメニューまたはDVDセットアップで切り替えてください。

## 字幕言語切り替え

DVD-VIDEO  
DVD-VR MPEG/DivX®

字幕の言語を切り替えます。



押すたびに言語が切り替わります。

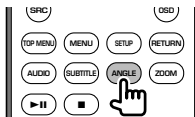


- ディスクによっては切り替えられない場合があります。この場合はDVDメニューまたはDVDセットアップで切り替えてください。

## 映像アングル切り替え

DVD-VIDEO

映像のアングルを選びます。



押すたびにアングルが切り替わります。



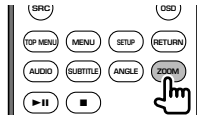
- ディスクによっては切り替えられない場合があります。この場合はDVDメニューまたはDVDセットアップで切り替えてください。

## ズーム

映像を拡大して表示します。

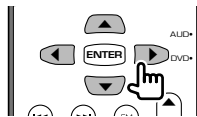
DVD-VIDEO DVD-VR Video CD MPEG

### 1 ズーム倍率を設定します



押すたびに倍率がOFF、1～6に切り替わります。

### 2 表示位置を選びます



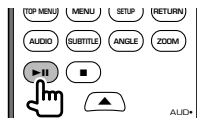
押した方向に表示位置が変わります。



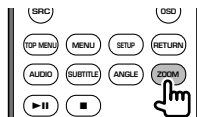
- ディスクによっては、ズームができないシーンや解除されるシーンがあります。

JPEG

### 1 スライドショーを一時停止します

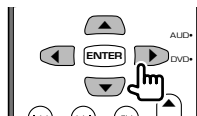


### 2 ズーム倍率を設定します



押すたびに倍率がOFF、1、2に切り替わります。

### 3 表示位置を選びます



押した方向に表示位置が変わります。

# DVD/CDとUSB内の曲やファイルを探す

聴きたいオーディオファイルや観たいビデオファイル/JPEG ファイルを探します。



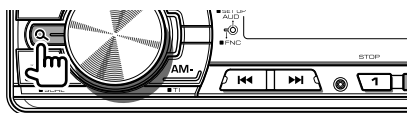
- リモコンモードスイッチを“DVD”モードにしてから操作をしてください。(p50)

## ミュージック/ビデオサーチ

Audio File MPEG/DivX<sup>®</sup>  
CD JPEG

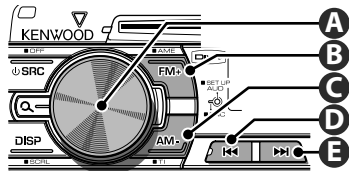
プレイ中のドライブやメディアから聴きたい曲やファイルを探します。

### 1 ミュージック/ビデオサーチモードにします



▶ SEARCH

### 2 聴きたい曲を探してプレイします



Audio File MPEG/DivX<sup>®</sup> JPEG

動作	操作
選択フォルダ/ファイルを移動する	A オーディオノブを回す。または、B FMボタン、C AMボタンを押す。
フォルダ/ファイルを選択する	A オーディオノブを押す。または、E >>> ボタンを押す。
前のフォルダに戻る	D <<< ボタンを押す。
最初のフォルダ(ルート)に戻る	D <<< ボタンを1秒以上押す。

- 表示している項目がファイルか、フォルダかをアイコンで示します。



現在、フォルダを表示していることを示しています。



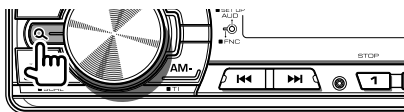
現在、ファイルを表示していることを示しています。

- フォルダの階層はなくなり、ファイルがあるフォルダのみを並べて表示します。「オーディオファイルをプレイする順番」(p53)をご覧ください。

CD

動作	操作
トラックを移動する	A オーディオノブを回す。または、B FMボタン、C AMボタンを押す。
トラックを選択する	A オーディオノブを押す。
最初のトラックに戻る	D <<< ボタンを1秒以上押す。

ミュージック/ビデオサーチを中止するときは…

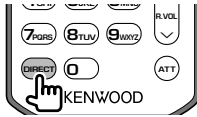


- ランダムプレイ中は、ミュージック/ビデオサーチを行えません。

## ダイレクトサーチ

チャプターナンバーやファイルナンバーを指定してプレイを開始します。

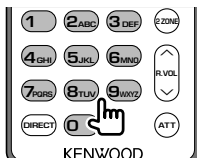
### 1 サーチモードを選択します



押すたびに、次の順で切り替わります。

種類	サーチモード
DVD-VIDEO	チャプターサーチ("CHAP")、タイトルサーチ("TITL")、サーチモードオフに切り替わります。
DVD-VR	チャプターサーチ("CHAP")、プログラム/プレイリストサーチ("PRGM/PLST")、サーチモードオフに切り替わります。
Video CD	トラックサーチ("TRAC"/"NMBR")、サーチモードオフに切り替わります。
MPEG/DivX® Audio File	トラックサーチ("TRAC")、フォルダサーチ("FOLD")、サーチモードオフに切り替わります。
JPEG	ファイルサーチ("TRAC")、フォルダサーチ("FOLD")、サーチモードオフに切り替わります。

### 2 数字を入力します



### 3 数字を決定します

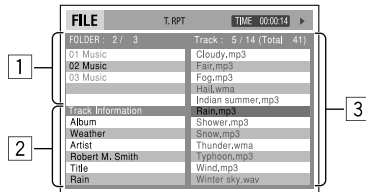


- 5秒間何も操作しないと自動的に解除します。
- 最初の桁で 0 ボタンを押しても "0" は表示しません。
- ランダムプレイ中は、ダイレクトサーチを行えません。

## ファイルセレクト

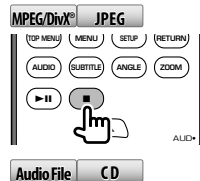
Audio File MPEG/DivX®  
CD JPEG

フォルダ、トラック情報リストからファイルを選択することができます。



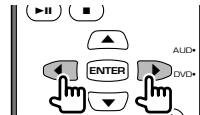
- 1 フォルダリスト
- 2 トラック情報
- 3 トラックリスト

### 1 リスト表示にします

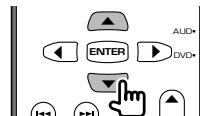


再生中もリスト表示しています。

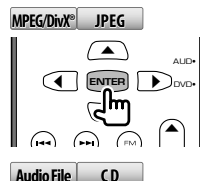
### 2 フォルダリストまたはトラックリストを切り替えます (Audio File MPEG/DivX® JPEG のみ)



### 3 フォルダまたはトラックを選択します



### 4 プレイを開始します



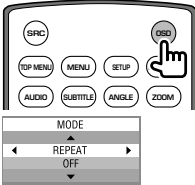
手順3で選択するとプレイを開始します。



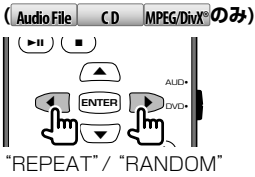
- 再生中の曲にアルバムアートが付いている場合、フォルダリストの位置に画像を表示します。
- アルバムアートの読み込み中はブランク表示になります。

## プレイモードの選択

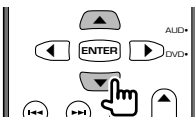
### 1 プレイモード画面を表示します



### 2 プレイモードを選択します



### 3 アイテムを選択します



プレイモード	操作
"REPEAT"	トラック/ファイルリピート*1 ("TRACK"), フォルダリピート*2 ("FOLDER"), リピートオフ("OFF")に切り替わります。
"RANDOM"*1	フォルダランダム("FOLDER")、オールランダム("ALL")、ランダムオフ("OFF")に切り替わります。

\*1 JPEGは選択できません。

\*2 CDは選択できません。

### 4 決定します



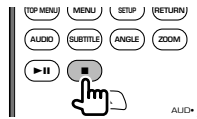
## リストセレクト

MPEG/DivX  
Audio File JPEG

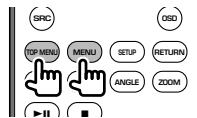
リスト表示からファイルを選択することができます。

Folder: 153/240	Track:154/198	Page: 4/ 6	
fol130	fol140	fol150	fol160
fol131	fol141	fol151	fol161
fol132	fol142	fol152	fol162
fol133	fol143	fol153	fol163
fol134	fol144	fol154	fol164
fol135	fol145	fol155	fol165
fol136	fol146	fol156	fol166
fol137	fol147	fol157	fol167
fol138	fol148	fol158	fol168
fol139	fol149	fol159	fol169

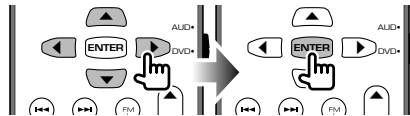
### 1 プレイを停止します



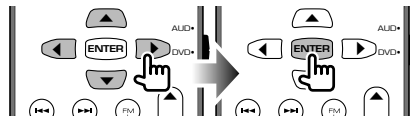
### 2 リスト画面を表示します



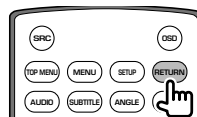
### 3 フォルダを選択します



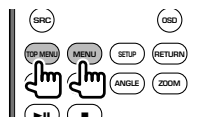
### 4 ファイルを選択します



フォルダの選択に戻るには…



リスト画面を中止するときは…



# iPodを聴く

iPodをいろいろな機能を使ってプレイできます。

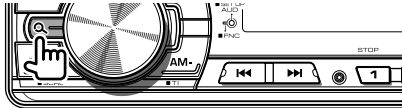


- 基本的な操作は、「USB デバイス、iPod を接続する」(p16) と「iPod を聴く」(p18) をご覧ください。
- リモコンモードスイッチを「DVD」モードにしてから操作をしてください。(p50)

## ミュージック/ビデオサーチ

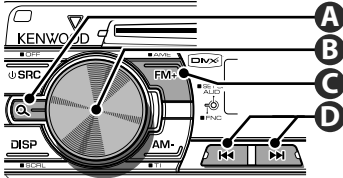
iPod中の聴きたい曲を探します。

### 1 ミュージック/ビデオサーチモードにします



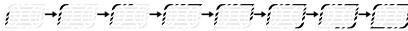
SEARCH

### 2 聴きたい曲を探してプレイします

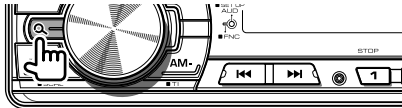


動作	操作
項目を移動する	Ⓑ オーディオノブを回す。
スキップサーチ*1	Ⓓ ◀▶/▶▶ ボタンを押す。
項目の決定する	Ⓒ オーディオノブを押す。
前の項目に戻る	Ⓔ FMボタンを押す。
最初の項目に戻る	Ⓔ FMボタンを1秒以上押す。
イニシャルで検索する	Ⓐ 🔍 ボタンを1秒以上押す。

現在表示している項目が、全体のどのぐらいの位置にあるかを、アイコンのバーの長さで8段階に示します。



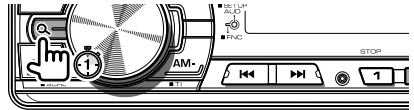
ミュージック/ビデオサーチを中止するときは…



イニシャルで検索するときは…

現在選択しているブラウズ項目内(アーティストやアルバムなど)のリストからアルファベットで選択できます。

### 1 アルファベットサーチモードにします

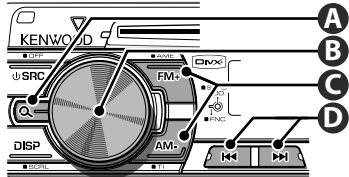


ABC...

アルファベットが表示されるまで押し続けます。

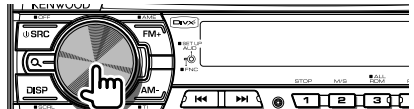
- 現在選択しているブラウズ項目でアルファベットサーチできない場合は表示が切り替わりません。

### 2 検索するイニシャルを選択します



動作	操作
文字を移動する	Ⓑ オーディオノブを回す。または、Ⓓ ◀▶/▶▶ ボタンを押す。
表示行を移動する	Ⓔ FM/AMボタンを押す。
アルファベットサーチモードを中止する	Ⓐ 🔍 ボタンを押す。

### 3 イニシャルを決定します



検索を開始します。検索が終わると選択した文字位置でミュージック/ビデオサーチモードに戻ります。



- \*1 スキップサーチ：スキップする曲数は、現在選択しているリスト内総数の割合で決まります。割合は「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「SKIP」項

目で設定します。また、3秒以上押し続けると設定に関係なく10%でスキップします。

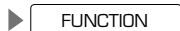
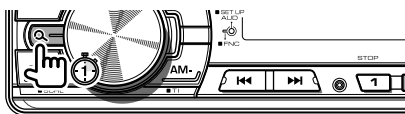
- アルファベットサーチの検索時間は、iPod内の曲数やフォルダ構造によって長くなる場合があります。
- アルファベットサーチのイニシャル選択では、“\*”は記号を、“1”は数字を検索します。
- アルファベットサーチでは、最初の文字が冠詞“a”、“an”、“the”で始まる場合は、冠詞を除いて検索します。例えば、“The artist”の場合は“artist”で検索されます。
- 曲名などで表示できない文字は“ ”(空白)となります。ただし、すべての文字を表示できない場合は、ブラウザ項目名と数字で示します。

表示内容	表示
プレイリスト	"PLIST***"
アーティスト	"ART***"
アルバム	"ALB***"
曲名やファイル名	"PRGM***"
ポッドキャスト	"PDC***"
ジャンル	"GEN***"
コンポーザー(作曲者)	"COM***"

## iPodコントロールハンドモード

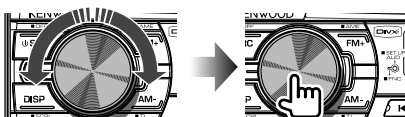
iPodの操作をiPod本体で行うようにします。

### 1 ファンクションモードにします

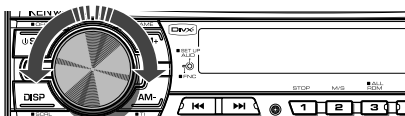


"FUNCTION"と表示されるまで押し続けます。

### 2 "iPodCTRL" を選択します



### 3 iPodコントロールモードを設定します



表示	設定内容
"HANDS ON"	iPod本体側で操作します。
"MODE OFF"	本機側で操作します。



- iPodコントロールハンドモード中は、本機から操作できません。
- iPodコントロールハンドモード中は、曲情報などを表示できないため、“iPodMODE”と表示されます。
- iPod nano (第1世代) およびiPod with Videoは、iPodコントロールハンド機能を使用できません。(KCA-iP101で接続している場合)
- iPodコントロールハンドモード中は、AV IN端子の映像を出力します。iPodからの映像出力が無いと何も映らなくなります。
- ビデオファイルを再生中にiPodコントロールハンドモードを切り替えると、再生を停止してミュージックファイルの再生に切り替わります。

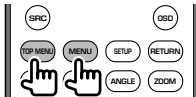
## サーチモード

リスト表示からファイルを選択することができます。

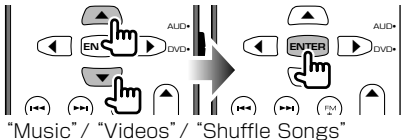


- 1 カテゴリリスト
- 2 トラック情報
- 3 トラックリスト

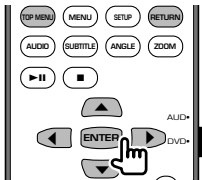
### 1 サーチモードにします



### 2 メニューアイテムを選択します



### 3 聴きたい曲を探してプレイします



動作	操作
項目を移動する	▲ボタン、▼ボタンを押す。
項目の決定する	ENTERボタンまたは▶ボタンを押す。
前の項目に戻る	MENUボタンまたは◀ボタンを押す。
最初の項目に戻る	TOP MENUボタンを押す。
サーチモードを中止する	RETURNボタンを押す。

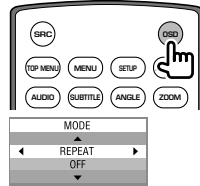


- 「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「iART」でオンに設定していると、再生中の曲にアートワークが付いている場合、カテゴリリストの位置に画像を表示します。設定を変更後、ファイルを替えるとアートワークが表示されます。

- アートワークの読み込みには数秒かかります。読み込み中は操作を行うことができません。

## プレイモードの選択

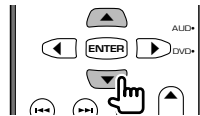
### 1 プレイモード画面を表示します



### 2 プレイモードを選択します



### 3 アイテムを選択します



#### プレイモード 操作

“REPEAT”	ファイルリピート(“ONE”)、リストリピート(“ALL”)、リピートオフ(“OFF”)に切り替わります。
“RANDOM”	ソングランダム(“SONGS”)、アルバムランダム*1(“ALBUMS”)、ランダムオフ(“OFF”)に切り替わります。
“AUDIO BOOK”	再生速度が通常(“NORMAL”)、早い(“FASTER”)、遅い(“SLOWER”)に切り替わります。

- \*1 リスト表示で“All Albums”または“ALL”を選択しているときに設定できます。

### 4 決定します





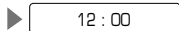
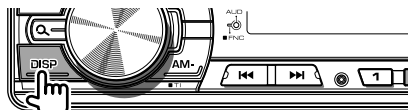
# 時刻合わせ/ディスプレイコントロール

ディスプレイに表示する情報を設定をします。

## 時刻合わせ

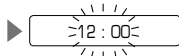
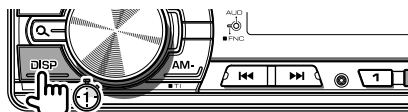
本機の時計を合わせます。

### 1 時刻表示を選択します



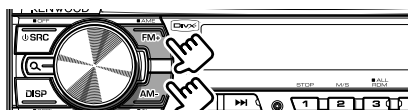
時刻が表示されるまで数回押します。  
時刻表示の選択のしかたは「ディスプレイ選択」(p34)を参照してください。

### 2 時刻合わせを開始します

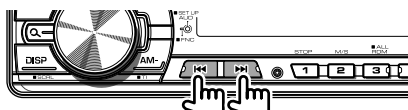


時刻が点滅するまで押し続けます。

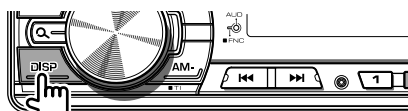
### 3 “時”を調整します



### 4 “分”を調整します



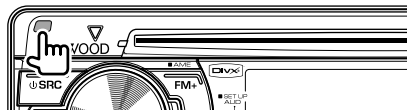
### 5 時刻合わせを終了します



- “分”を調整したときには、時計合わせ終了時に00秒からスタートします。

## 操作パネルの取り外し

操作パネルを取り外します。



パネルのロックが解除されて、パネルが取り外せます。

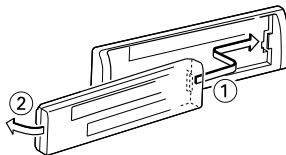


- パネルを取り外すと電源がオフになります。
- パネルは精密な部品のため、振動や落下などの衝撃により損傷場合があります。取り外したパネルは、大切に保管してください。
- 取り外したパネルは、以下のような場所で保管しないでください。
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿度が高い場所
  - ほこりのかかる場所

## 操作パネルの取り付け

操作パネルを取り付けます。

### 1 操作パネルを本体に合わせます



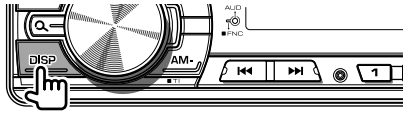
パネル右側の凹部と本体右側の凸部を合わせます。

### 2 操作パネルを取り付けます

パネル左側を本体に合わせてロックします。  
パネルが取り付け、本機が使用可能となります。

## ディスプレイ選択

ディスプレイに表示される情報を切り替えます。



押すたびに、次の順で切り替わります。

### FM/AM受信、交通情報受信時

表示	設定内容
"FREQ"	周波数表示
"CLOCK"	時計表示

### DVD、ビデオCDプレイ時

表示	設定内容
"TNO:CNO" *1 / "PNO:CNO" *1	タイトルNo.&チャプター No.またはプログラムNo.&チャプター No.
"P-TIME"	トラックNo.&プレイタイム*2
"CLOCK"	時計表示

\*1 DVD-VIDEOおよびDVD-VRプレイ時のみ。

\*2 ビデオCD PBCオン時は内容を表示しません。

### CDプレイ時

表示	設定内容
"D-TITLE"	ディスクタイトル
"T-TITLE"	トラックタイトル
"P-TIME"	トラックNo.&プレイタイム
"CLOCK"	時計表示

### オーディオファイル、ビデオファイル、JPEGファイルプレイ時

表示	設定内容
"TITLE" *1	曲名&アーティスト名
"ALBUM" *1	アルバム名&アーティスト名
"FOLDER"	フォルダ名
"FILE"	ファイル名
"P-TIME"	ファイルNo.&プレイタイム*1
"CLOCK"	時計表示

\*1 JPEGファイルでは"JPEG"と表示します。

### iPodプレイ時

表示	設定内容
"TITLE"	曲名&アーティスト名
"ALBUM"	アルバム名&アーティスト名
"P-TIME"	ファイルNo.&プレイタイム
"CLOCK"	時計表示

### STANDBY時、AV IN時

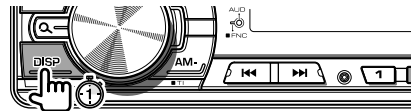
表示	設定内容
"SRC NAME"	"STANDBY"/AV INネーム表示
"CLOCK"	時計表示



- 時計表示に設定した場合は、すべてのソース時に時計が表示されます。
- ディスクタイトル、トラックタイトル、曲名、アルバム名が登録されていないとプレイタイムが表示されます。
- iPodのプレイ中に「iPodコントロールハンドモード」(p31)機能をオンにすると、「iPodMODE」と表示されます。
- iPodのプレイ中の曲名表示で、すべての文字を表示できない場合は、リスト内のファイル番号("TITLE\*\*")で示します。

## タイトル/テキストスクロール

タイトル/テキストをスクロールさせます。



タイトル/テキスト表示のときに、1秒以上押し続けるとスクロールします。

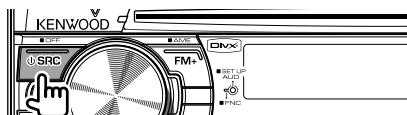


- スクロールできるのは次のタイトル/テキストです。
  - ディスクテキスト/トラックテキスト
  - フォルダ名
  - 曲名
  - アルバム名
  - ファイル名
  - アーティスト名

## AV INネームセット

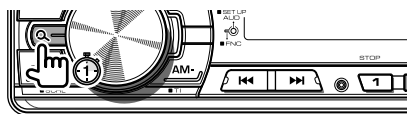
AV INまたはAUX EXTソースに切り替えたときの表示を設定します。

### 1 AV INソースまたはAUX EXTソースにします



▶ AVIN/ AUX EXT

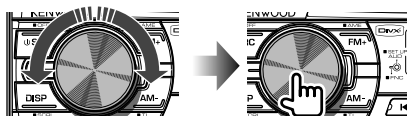
### 2 ファンクションモードにします



▶ FUNCTION

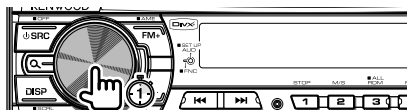
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

### 3 “MENU” ▶ “NAME SET” と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

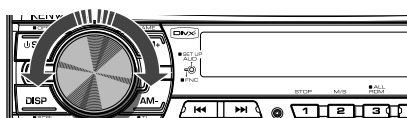
### 4 ネームセットを開始します



▶ AVIN

現在のAV INネームが表示されるまで押し続けます。

### 5 AV INネームを選択します



回すたびに、次の順で切り替わります。

表示
“AVIN” / “AUX EXT”
“DVD”
“PORTABLE”
“GAME”
“VIDEO”
“TV”

### 6 検索ボタンを押して終了します



- 10秒間以上何も操作しないと、その時点での名前が選択されます。
- バッテリーから本機をはすと、AV INネームは“AVIN”または“AUX EXT”に戻ります。
- AV INネームを付けられるのは、内蔵AV INまたは別売品のKCA-S220Aを使用した外部AUXのみです。

# サウンドエフェクト

イコライザーや音場などの音響効果を設定します。

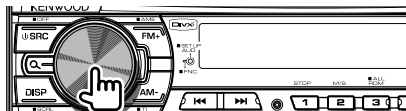


- サウンドエフェクトの各機能を使用する前に、「サウンドセットアップ」(p41) で使用環境を設定してください。車に合わせた最適なサウンドになります。
- サウンドエフェクトの各機能はスタンバイ中は操作できません。
- 各調整項目については、「Help? 用語集」(p56) をご覧ください。

## オーディオコントロール

音質や音量などを調整します。

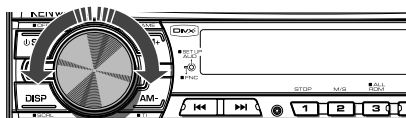
### 1 調整する項目を選びます



押すたびに、項目は次の順で切り替わります。

表示	設定内容
"R-VOL"	リアスピーカーの音量を調整します。
"AVVOL"	AV出力の音量を調整します。
"SW L"	サブワウファーの音量を調整します。
"BAL"	左右の音量バランスを調整します。
"FAD"	前後の音量バランスを調整します。
(通常の表示)	オーディオコントロールを解除します。(音量を調整します)

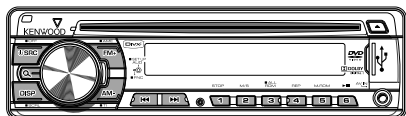
### 2 各項目を調整します



各項目の設定範囲は次のとおりです。

表示	設定範囲
"R-VOL"	0~35
"AVVOL"	0~35
"SW L"	-15~+15
"BAL"	L(左)15~R(右)15
"FAD"	R(リア)15~F(フロント)15

オーディオコントロールを中止するときは…



FM+、AM-ボタンなどオーディオノブと[▲]ボタン以外を押します。



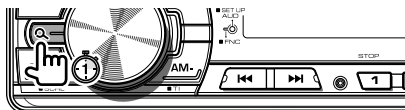
- "SW L" は「ファンクションコントロール」(p20) の "MENU" ▶ "SWPRE" 項目を "SW" に設定します。その後、"MENU" ▶ "SW" 項目を "ON" に設定します。

- "R-VOL" は「オーディオセットアップ」(p41) の "2ZON" 項目を設定する必要があります。
- "AVVOL" は「オーディオセットアップ」(p41) の "AVOUT" 項目を設定する必要があります。

## dBイコライザー

ジャンル別に設定されたイコライザーカーブを呼び出します。

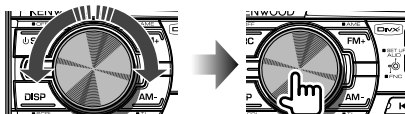
### 1 ファンクションモードにします



▶ FUNCTION

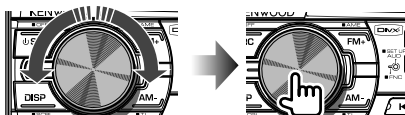
"FUNCTION" と表示されるまで押し続けます。

### 2 "DSP" ▶ "CONTROL" ▶ "EQ" ▶ "PRESET" と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 3 イコライザーカーブを選びます



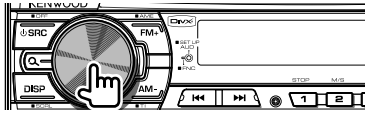
操作するたびに次のように切り替わります。

表示	設定内容
"USER"	ユーザープリセット
"ROCK"	ロック
"POPS"	ポップス
"EASY"	イージー
"TOP40"	トップ40
"JAZZ"	ジャズ
"GAME"	ゲーム
"iPod"	iPod(iPodのみ)
"NATURAL"	ナチュラル

“iPod” を選択時 iPod 専用のイコライザーカーブを 22 種類の中から選択できます。

iPod 専用のイコライザーカーブを選択するには…

**1. iPod イコライザーモードにします**



**2. iPod イコライザーモードを選択します**



**4. [Q] ボタンを押して終了します**

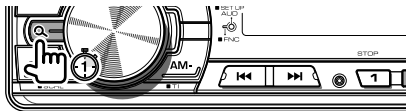


- “USER” は「dB イコライザープロの調整」(p37) で設定した値を呼び出します。
- 本機のリセットボタンを押すと「ユーザーメモリーの登録」(p39) のメモリー 1 に登録した設定値が “USER” に設定されます。

**dB イコライザープロの調整**

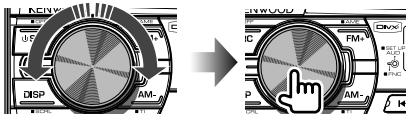
音楽に合わせて独自のイコライザーカーブに調整できます。

**1. ファンクションモードにします**



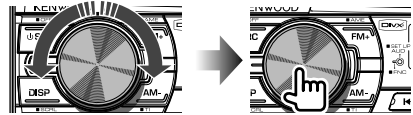
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

**2. “DSP” ▶ “CONTROL” ▶ “EQ” ▶ “MANUAL” と選択します**



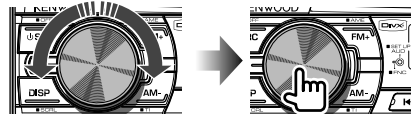
この操作を繰り返して項目を順に選択します。

**3. 設定したい周波数バンドを選びます**

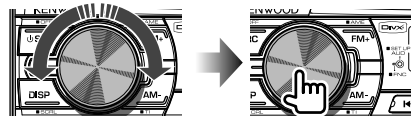


“BAND1” ~ “BAND5” を選択します。

**4. 調整する項目を選びます**



**5. 選んだ項目を調整します**



表示	設定範囲
“GAIN” (レベル)	-9 — +9
“EFFECT” (BAND1のみ) (低音中心周波数伸張)	OFF/ ON

**6. [Q] ボタンを1秒以上押して終了します**

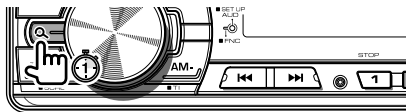


- dB イコライザー (p36) で iPod を選択しているときは、dB イコライザープロは設定できません。

## プリセットポジションの設定

聴く位置に合わせて、プリセットポジションの設定をします。音像定位が補正されます。

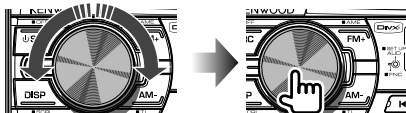
### 1 ファンクションモードにします



FUNCTION

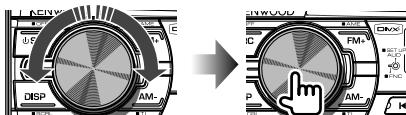
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

### 2 “DSP” ▶ “CONTROL” ▶ “POSITION” ▶ “PRESET” と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 3 プリセットポジションを選択します



操作するたびに次のように切り替わります。

表示	設定内容
“ALL”	全席
“F-RIGHT”	前方右側
“F-LEFT”	前方左側
“F-ALL”	前方両側

### 4 [OK] ボタンを1秒以上押しして終了します



- **ポジション機能とタイムアライメント機能について**  
はじめに「タイムアライメントの設定」(p44) で使用環境を設定します。  
プリセットポジションで実際に聴く位置を選択することで、音像の定位を補正します。  
「マニュアルポジションの調整」(p38) はプリセットポジションで設定した値をスピーカーごとに微調整します。マニュアルポジションはプリセットポジションの設定ごとにメモリーします。

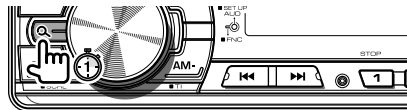
## マニュアルポジションの調整

プリセットポジションの設定をスピーカーごとに微調整します。

### 1 微調整するプリセットポジションを設定します

「プリセットポジションの設定」(p38) をご覧ください。

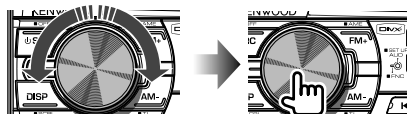
### 2 ファンクションモードにします



FUNCTION

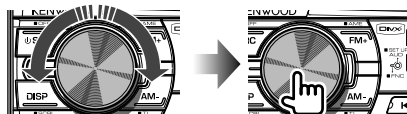
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

### 3 “DSP” ▶ “CONTROL” ▶ “POSITION” ▶ “MANUAL” と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

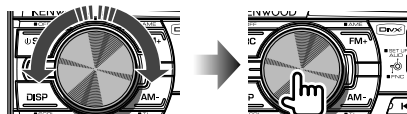
### 4 調整するスピーカーを選びます



操作するたびに次のように切り替わります。

表示	設定内容
“F-LEFT”	フロント左側
“F-RIGHT”	フロント右側
“R-LEFT”	リア左側
“R-RIGHT”	リア右側
“SW-LEFT”	サブウーファー左側
“SW-RIGHT”	サブウーファー右側
“INITIAL”	設定値を初期状態に戻します。

### 5 選んだスピーカーを調整します



設定範囲は、0～170 cm (2cmステップ) です。

### 6 [OK] ボタンを1秒以上押しして終了します



- サブウーファー左側とサブウーファー右側を1つのサブウーファーで使用する場合は、左右を同じ値に設定してください。

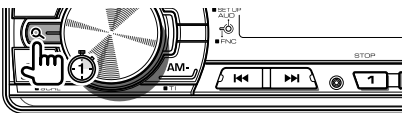
## ユーザーメモリーの登録

DSPの設定をメモリーします。

### 1 メモリーするDSPの設定をします。

- メモリーできる設定は下記です。
- 「キャビンの設定」(p43)
  - 「スピーカーの設定」(p43)
  - 「タイムアライメントの設定」(p44)
  - 「クロスオーバーの設定」(p45)
  - 「dBイコライザープロの調整」(p37)
  - 「プリセットポジションの設定」(p38)
  - 「マニュアルポジションの調整」(p38)

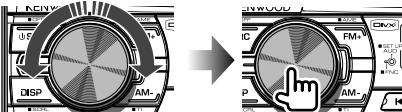
### 2 ファンクションモードにします



FUNCTION

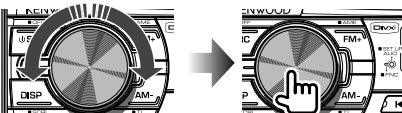
“FUNCTION”と表示されるまで押し続けます。

### 3 “DSP” ▶ “PRESET” ▶ “MEMORY”と選択します



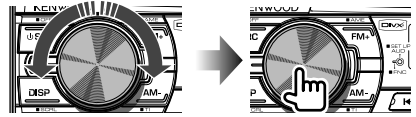
この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 4 メモリーする番号を選びます



表示	設定内容
“USER 1*”	メモリー 1に登録します。リセットボタンを押しても消去されません。リセットボタンを押したとき、この設定が初期設定値になります。
“USER 2*”	メモリー 2に登録します。リセットボタンを押しても消去されません。
“USER 3”	メモリー 3に登録します。
⋮	
“USER 6”	メモリー 6に登録します。

### 5 “YES”を選択します



COMPLETE

### 6 検索ボタンを1秒以上押して終了します

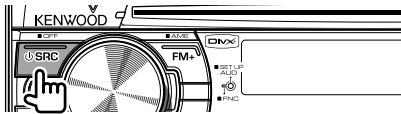


- ユーザーメモリーはソース別にはメモリーできません。

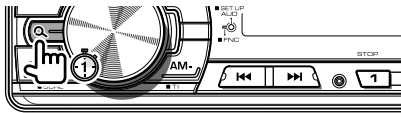
## ユーザーメモリーの呼び出し

ユーザーメモリーでメモリーした設定を呼び出します。

### 1 呼び出したいソースにします



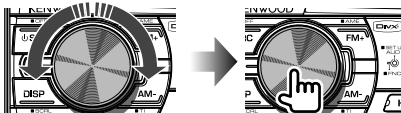
### 2 ファンクションモードにします



▶ FUNCTION

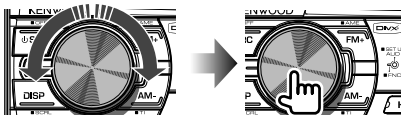
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

### 3 “DSP” ▶ “PRESET” ▶ “RECALL” と選択します

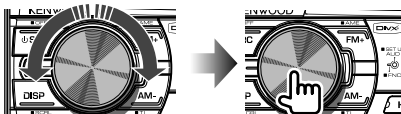


この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 4 呼び出す番号を選びます



### 5 “YES” を選択します



▶ COMPLETE

### 6 電源ボタンを1秒以上押して終了します



- DSPの設定値がメモリーしていた値に置き換わります。



# サウンドセットアップ

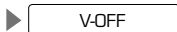
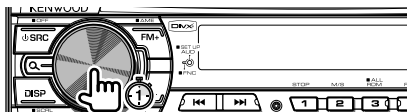
オーディオセットアップやサウンドマネジメントシステムなど使用環境を設定します。

- サウンドエフェクトの各機能はスタンバイ中は操作できません。
- 各調整項目については、「Help? 用語集」(p56)をご覧ください。

## オーディオセットアップ

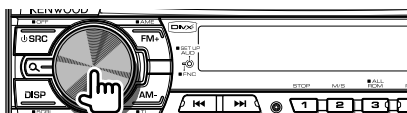
音量オフセットなどを設定します。

### 1 オーディオセットアップを開始します



“V-OFF”と表示されるまで押し続けます。

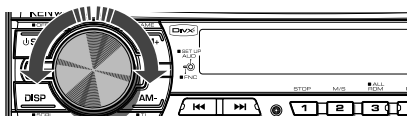
### 2 調整する項目を選びます



押すたびに、調整項目は次の順で切り替わります。

表示	設定内容
“V-OFF”	各ソースごとの、音量の差を調整します。
“2ZON”	デュアルゾーン機能のサブソースを選択します。
“AV/O”	AV出力機能のソースを選択します。

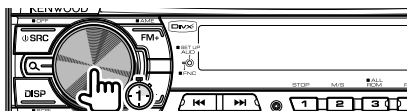
### 3 各項目を設定します



設定範囲は次のとおりです。

表示	設定範囲
“V-OFF”	-8 ~ 0 (AV INのみ: -8 ~ +8)
“2ZON”	OFF/ DVD/ USB/ AV IN
“AV/O”	OFF/ DVD/ USB/ AV IN

### 4 オーディオセットアップを終了します



- “V-OFF”でソースごとに音量オフセットを設定しておく、ソースを切り替えてもほぼ同じ音量で聴くことができます。
- デュアルゾーン機能を使うと、メインソースとサブソース (DVD、USB、AVIN) を前後のスピーカーから別々に出力できます。詳しくは「Help? 用語集」(p56)をご覧ください。
- AV出力機能を使うと、AV出力端子にメインソースとは独立してサブソース (DVD、USB、AVIN) を出力できます。詳しくは「Help? 用語集」(p57)をご覧ください。
- デュアルゾーン機能とAV出力機能を同時に使用することはできません。使用中の設定をオフにしてから、次の機能を設定してください。
- デュアルゾーン機能またはAV出力機能で、メインソースとサブソースに同じソースは選択できません。また、DVDソースとUSBソースは同時に使用することはできません。

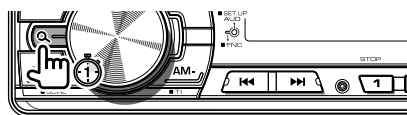
## デュアルゾーン機能

デュアルゾーン機能とは、メインソースとサブソース(DVD、USB、AV IN)をフロントスピーカーとリアスピーカーに振り分けて出力する機能です。

### 1 デュアルゾーン機能をオンにします

「オーディオセットアップ」(p41)を参照して、デュアルゾーン機能のサブソースを選択してください。

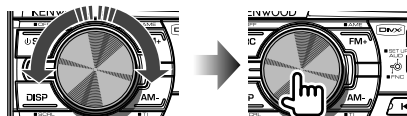
### 2 ファンクションモードにします



FUNCTION

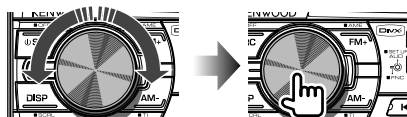
“FUNCTION”と表示されるまで押し続けます。

### 3 “MENU” ▶ “ZONE2”と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 4 サブソースの出力先を選択します



表示	設定内容
“R”	リアから出力します。
“F”	フロントから出力します。

### 5 [Q] ボタンを1秒以上押して終了します

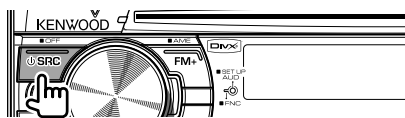


- メインソースは[SRC]ボタンで切り替えます。
- デュアルゾーン時には、本設定にかかわらず、フロントスピーカーの音量はオーディオノブで調整します。また、リアスピーカーの音量は「オーディオコントロール」(p36)の“R-VOL”項目またはリモートコントローラーの[R.VOL]ボタン(p51)で調整します。
- デュアルゾーン時は、サウンドエフェクトの各種効果がオフになります。
- 出力先をリアに設定すると映像出力はリアモニター用になります。詳しくは「Help?用語集」(p57)をご覧ください。

## AV出力機能

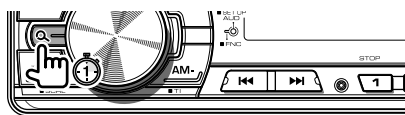
AV出力端子にメインソースとは独立してサブソース(DVD、USB、AVIN)を出力できます。

### 1 スタンバイにします



STANDBY

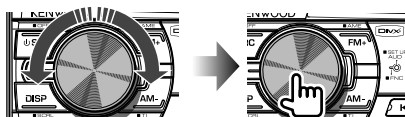
### 2 ファンクションモードにします



FUNCTION

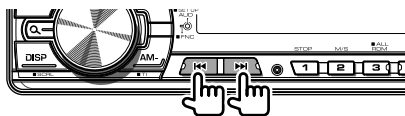
“FUNCTION”と表示されるまで押し続けます。

### 3 “MENU” ▶ “SWPRE”と選択します



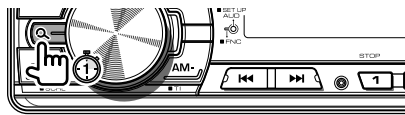
この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 4 プリアウトを“AV”に設定します



AV

### 5 ファンクションモードを終了します



### 6 AV出力のソースを設定します

「オーディオセットアップ」(p41)を参照して、AV出力機能のサブソースを選択してください。

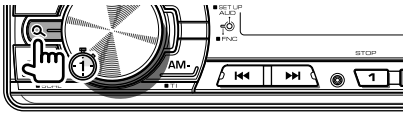


- AV出力の音量は「オーディオコントロール」(p36)の“AVVOL”項目で調整します。

## キャビンの設定

キャビン(車種)を選択することで簡単にタイムアライメントを設定して、スピーカー間の距離差を補正します。

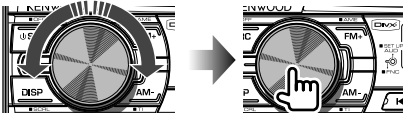
### 1 ファンクションモードにします



▶ FUNCTION

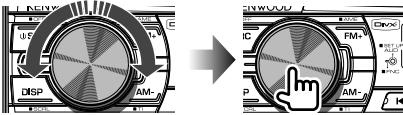
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

### 2 “DSP” ▶ “SETUP” ▶ “CABIN” と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 3 キャビンを設定します



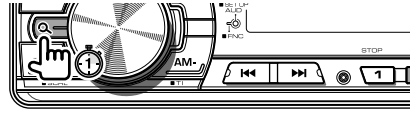
表示	設定内容
“OFF”	スピーカーの位置補正を行いません。
“COMPACT”	コンパクト車
“SEDAN”	セダン車
“WAGON”	ワゴン車
“MINIVAN”	ミニバン車
“SUV”	SUV車
“ONE BOX”	ワンボックス車

### 4 [ENTER] ボタンを1秒以上押し続けて終了します

## スピーカーの設定

各スピーカーのサイズや取り付け位置を設定します。

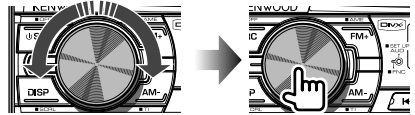
### 1 ファンクションモードにします



▶ FUNCTION

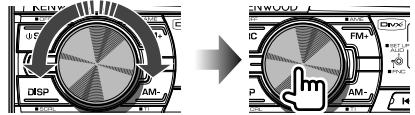
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

### 2 “DSP” ▶ “SETUP” ▶ “SPEAKER” と選択します

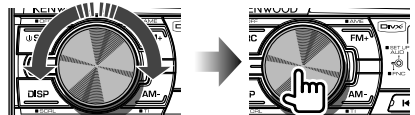


この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 3 設定するスピーカーを選択します

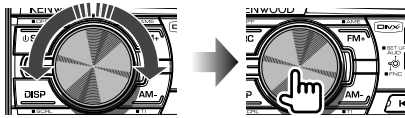


### 4 設定する項目を選択します



項目	設定内容
“FRONT” ▶ “LOCATION”	フロントスピーカーの位置
▶ “SIZE”	フロントスピーカーの大きさ
▶ “TWEETER”	ツイーターの有無
“REAR” ▶ “LOCATION”	リアスピーカーの位置
▶ “SIZE”	リアスピーカーの大きさ
“SUB W” ▶ “SIZE”	サブウーファアの大きさ

5 スピーカーを設定します



各項目の設定範囲は次のとおりです。

設定項目	設定範囲
フロントスピーカーの位置	"DOOR" / "ON DASH" / "UND DASH"
フロントスピーカーの大きさ	16cm/ 17cm/ 18cm/ 4x6/ 5x7/ 6x8/ 6x9/ 7x10/ OEM/ 10cm/ 13cm
ツイーターの有無	"NONE" / "USE"
リアスピーカーの位置	"DOOR" / "R-DECK" (キャビン設定が"MINIVAN"および"ONE BOX"以外の時) "2ND SEAT" / "3RD SEAT" (キャビン設定が"MINIVAN"および"ONE BOX"の時)
リアスピーカーの大きさ	16cm/ 17cm/ 18cm/ 4x6/ 5x7/ 6x8/ 6x9/ 7x10/ NONE/ OEM/ 10cm/ 13cm
サブウーファアの大きさ	25cm/ 30cm/ 38cm Over/ NONE/ 16cm/ 20cm

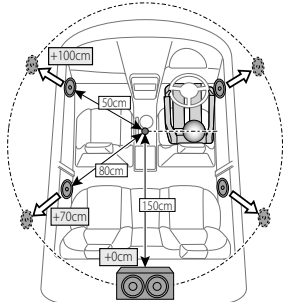
6 [M] ボタンを1秒以上押して終了します



- "NONE" は、スピーカーがない場合の設定です。
- "OEM" は、車両標準で付いている再生帯域の狭いスピーカー用の設定です。

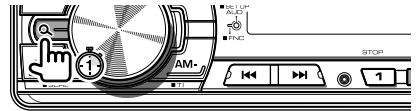
タイムアライメントの設定

「キャビン設定」(p43)で設定したスピーカー間の距離差を、使用する車両により合うように微調整します。タイムアライメントの設定は、車両中心部からの各スピーカーの距離を指定することにより、自動的に割り出されて補正されます。



- 1 前後と高さをフロントシートに座った人の耳の位置で、左右を車室内の中央に基準点を設定します。
- 2 基準点からスピーカーまでの距離を測ります。
- 3 一番遠いスピーカーの距離に合わせて距離の差を計算します。

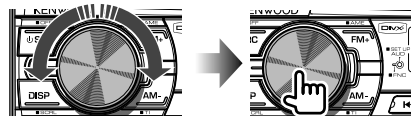
1 ファンクションモードにします



FUNCTION

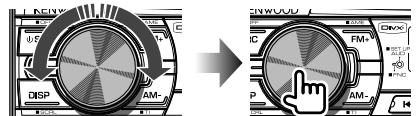
"FUNCTION" と表示されるまで押し続けます。

2 "DSP" ▶ "SETUP" ▶ "DTA" と選択します



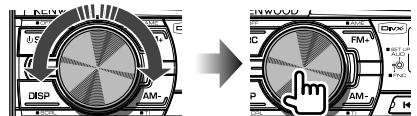
この操作を繰り返して項目を順に選択します。

3 設定する項目を選択します



表示	設定内容
"FRONT"	フロントスピーカーのタイムアライメント
"REAR"	リアスピーカーのタイムアライメント
"SUB-W"	サブウーファアのタイムアライメント

4 計算した距離の差を設定します



設定範囲は、0~440 cm (2cmステップ) です。

5 [M] ボタンを1秒以上押して終了します

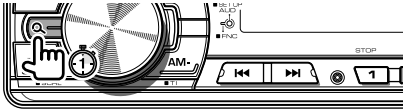


- タイムアライメント機能は、ポジション機能と合わせて使用します。「プリセットポジションの設定」(p38) もご覧ください。

## クロスオーバーの設定

各スピーカーの補正をします。

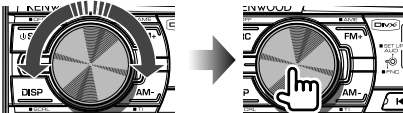
### 1 ファンクションモードにします



FUNCTION

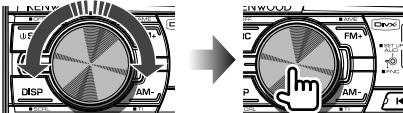
“FUNCTION” と表示されるまで押し続けます。

### 2 “DSP” ▶ “SETUP” ▶ “X’ OVER” と選択します

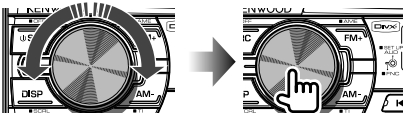


この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 3 設定するスピーカーを選択します



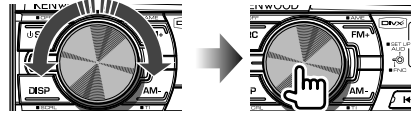
### 4 設定する項目を選択します



表示	設定内容
“FRONT” ▶ “FC”	ハイパスフィルターカットオフ周波数
▶ “SLOPE” <sup>*1</sup>	ハイパスフィルタースロープ
“REAR” ▶ “FC”	ハイパスフィルターカットオフ周波数
▶ “SLOPE” <sup>*1</sup>	ハイパスフィルタースロープ
“SUB-W” ▶ “FC”	ローパスフィルターカットオフ周波数
▶ “SLOPE” <sup>*1</sup>	ローパスフィルタースロープ
▶ “PHASE”	ローパスフィルターの位相

<sup>\*1</sup> フィルターカットオフ周波数（“FC”）が “THRU” 以外を選択しているときに設定できます。

### 5 選んだ項目を調整します



各項目の設定範囲は次のとおりです。

設定項目	設定範囲
ハイパスフィル ターカットオフ 周波数	“THRU” / 30 / 40 / 50 / 60 / 70 / 80 / 90 / 100 / 120 / 150 / 180 / 220 / 250 (Hz)
ローパスフィル ターカットオフ 周波数	30 / 40 / 50 / 60 / 70 / 80 / 90 / 100 / 120 / 150 / 180 / 220 / 250 (Hz) / “THRU”
スロープ	-6 / -12 / -18 / -24 (dB/Oct)
位相	REVERSE (180°) / NORMAL (0°)

### 6 [OK] ボタンを1秒以上押して終了します

# メニュー (MENU)

各種の機能を設定します。

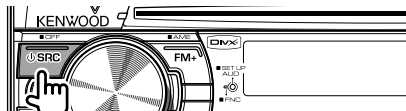
## セキュリティコードの設定

4桁の暗証番号を設定して、盗難を抑制します。



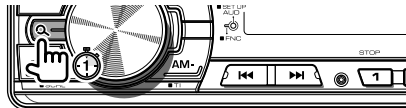
- 設定したセキュリティコードの変更・消去には、セキュリティコードの入力が必要です。セキュリティコードは必ずメモしておくことをお勧めします。

### 1 スタンバイにします



▶ STANDBY

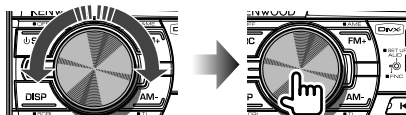
### 2 ファンクションモードにします



▶ FUNCTION

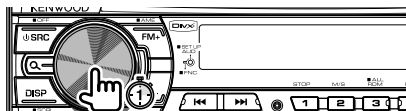
"FUNCTION" と表示されるまで押し続けます。

### 3 "MENU" ▶ "CODE SET" と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 4 セキュリティコードセットを開始します



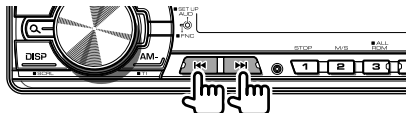
▶ ENTER

▶ CODE

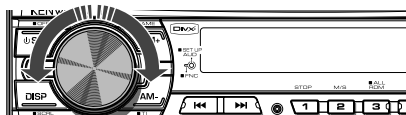
"ENTER" と表示されるまで押し続けます。

### 5 セキュリティコードを入力します

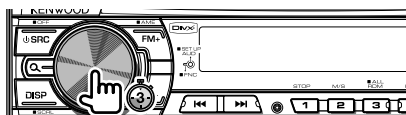
入力する桁を選択するには



入力する数字を選択するには



### 6 決定します



▶ RE-ENTER

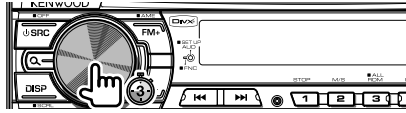
▶ CODE

"RE-ENTER" と表示されるまで押し続けます。

### 7 もう一度入力します

手順4と同じ方法で、同じセキュリティコードを入力します。

### 8 決定します



▶ APPROVED

"APPROVED" と表示されるまで押し続けます。

### 9 ボタンを押して終了します



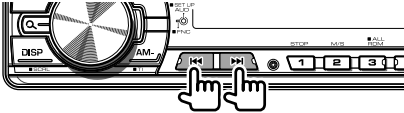
- 手順5で入力したセキュリティコードが手順3で入力したセキュリティコードと異なる場合は、手順3からやりなおすことになります。
- セキュリティコードが設定されると、リセットボタンを押したときやバッテリーの接続を切った場合にセキュリティコードの入力が必要となります。詳しくは、「セキュリティコードの入力」(p47)をご覧ください。

## セキュリティコードの入力

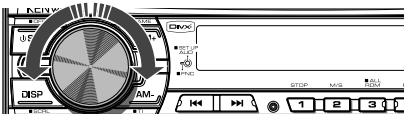
セキュリティコードが設定されている場合、リセットボタンを押した後や本機をバッテリーから外した後で初めて使うときには、電源をオンにするためにセキュリティコードを入力する必要があります。

### 1 セキュリティコードを入力します

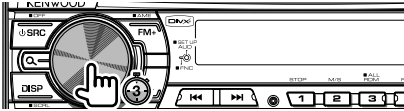
入力する桁を選択するには



入力する数字を選択するには



### 2 決定します



▶ APPROVED

“APPROVED”と表示されるまで押し続けます。

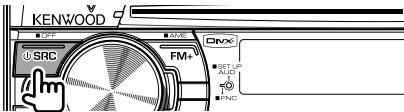


- 入力したセキュリティコードが間違っていると電源がオフになります。このようなときは、[SRC]ボタンを押して電源をオンにしてから再度セキュリティコードを入力してください。

## セキュリティコードのクリア

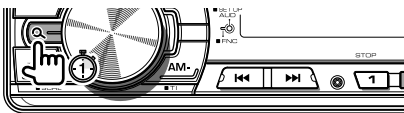
セキュリティコードの設定を解除します。

### 1 スタンバイにします



▶ STANDBY

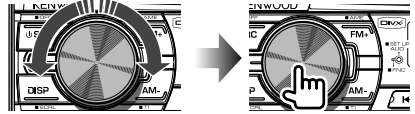
### 2 ファンクションモードにします



▶ FUNCTION

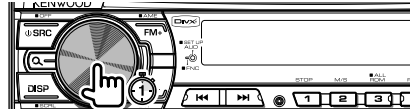
“FUNCTION”と表示されるまで押し続けます。

### 3 “MENU” ▶ “CODE CLR”と選択します



この操作を繰り返して項目を順に選択します。

### 4 セキュリティコードクリアを開始します

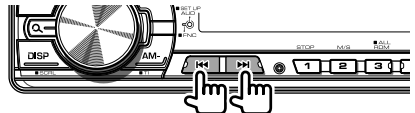


▶ ENTER ▶ CODE

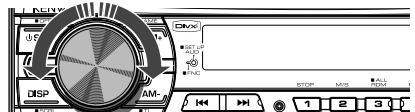
“ENTER”と表示されるまで押し続けます。

### 5 セキュリティコードを入力します

入力する桁を選択するには

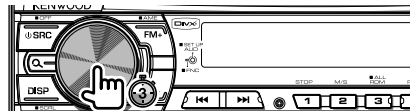


入力する数字を選択するには



「セキュリティコードの設定」(p46)で設定したセキュリティコードを入力します。

### 6 決定します



▶ CLEAR

“CLEAR”と表示されるまで押し続けます。

### 7 [SRC] ボタンを押して終了します



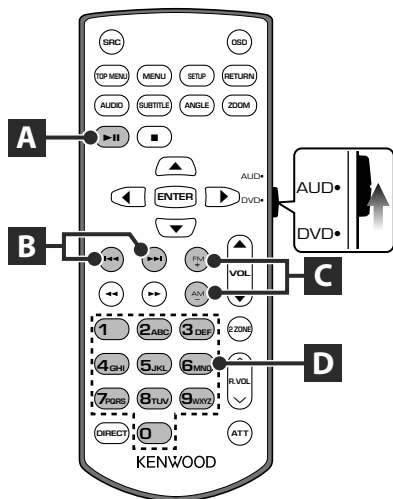
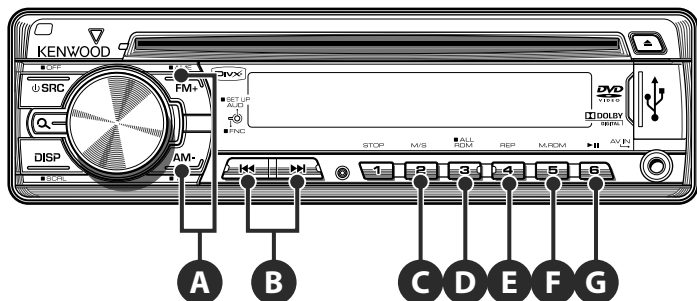
- 入力したセキュリティコードが間違っていると、“ERROR”と表示します。

# ディスクチェンジャーを聴く

別売品のディスクチェンジャーを接続している場合、ディスクをいろいろな機能を使ってプレイできます。



- リモコンモードスイッチを“AUD”モードにしてから操作をしてください。(p50)



**G A**  
**プレイ/ポーズします**  
 [ ] ボタン [ ] / [ ] ボタン を一度押し、プレイを一時停止します。  
 もう一度押し、プレイを再開します。

**B B**  
**トラックを選びます**  
 [ ] 及 [ ] ボタン [ ] / [ ] ボタン を押し、次のトラックがプレイされます。  
 [ ] ボタン [ ] / [ ] ボタン を押し、プレイ中の先頭、前のトラックがプレイされます。



**A C**  
**プレイするディスクを選びます**  
 [ ] ボタン [ ] / [ ] ボタン を押し、次のディスクに変わります。  
 [ ] ボタン [ ] / [ ] ボタン を押し、前のディスクに変わります。

**B**  
**早送り/早戻しします**  
 [ ] ボタン [ ] を押し続けると、押し続けている間、早送ります。  
 [ ] ボタン [ ] を押し続けると、押し続けている間、早戻しします。



**E**

### リピートプレイ

 ボタンを押すたびに、次の順でリピートプレイがオン/オフします。



**TRAC REP** 現在聴いている曲を繰り返しプレイします。

**DISC REP** ディスク内の曲を繰り返しプレイします。

**REP OFF** リピートプレイをオフします。

**C**

### スキャンプレイ

 ボタンを押すと、スキャンプレイします。もう一度押すと、通常のプレイに戻ります。



**TRAK SCN** ディスク内の各曲の先頭部分を10秒間ずつプレイして曲を探します。



- すべての曲がスキャンプレイされると、スキャンプレイは自動的に終了します。
- オプション機器の取扱説明書に [SCN]ボタンと記載されている機能は、[2]ボタンを押します。



**D**

### ランダムプレイ

 ボタンを押すと、ランダムプレイします。もう一度押すと、通常のプレイに戻ります。



**DISC RDM** CD内の曲をランダムな順で再生します。



-  ボタンを押すと、次の曲をランダムに選択します。



**F**

### マガジンランダムプレイ

 ボタンを押すと、マガジンランダムプレイします。もう一度押すと、通常のプレイに戻ります。




**MGZN RDM** ディスクチェンジャーにセットされているディスクの中の曲をランダムな順で再生します。



-  ボタンを押すと、次の曲をランダムに選択します。



**B-D**

### ダイレクトトラックサーチ

1.  ~  ボタンを押してトラックナンバーを入力します。




2.  ボタンを押します。





-  ボタンを押すと、ダイレクトトラックサーチを中止します。
- ランダムプレイおよびスキャンプレイ中は、ダイレクトトラックサーチを行えません。



**C-D**

### ダイレクトディスクサーチ

1.  ~  ボタンを押してディスクナンバーを入力します。

2.  ボタンを押します。



-  ボタンを押すと、ダイレクトディスクサーチを中止します。
- ランダムプレイおよびスキャンプレイ中は、ダイレクトディスクサーチを行えません。
- ディスクナンバーの10は、0と入力してください。

# リモコン操作

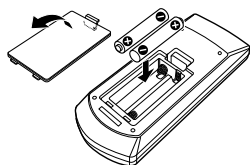
本機を付属のリモコンで操作することができます。



- リモコンは、ブレーキ操作などによって動かない場所においてください。ペダルの下などに落ちると、運転操作に支障をきたして危険です。
- 電池を炎の中に入れてたり、高温になる場所に置かないでください。破裂することがあります。
- 電池を充電、ショート、分解、加熱したり、火の中に入れてたりしないでください。液漏れを起こす危険があります。液漏れを起こし、目に入ったり、皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水で洗い流し、すぐに医師に相談してください。また、電池は子供の手の届かないところに置き、万一飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。

## 電池の入れかた

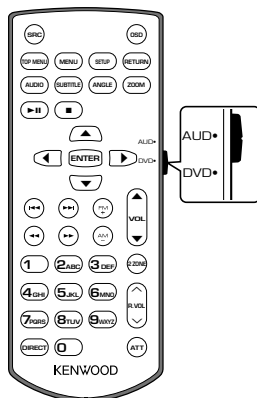
付属の電池(単四形2本)を+/-の向きを正しく合わせて入れてください。



- 操作できる距離が短くなったり、なかなか動作しない場合は、乾電池が消耗していることが考えられます。このような場合は、2個とも新しい乾電池と交換してください。新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用すると、液漏れなどによる故障の原因になります。

## リモコンモードスイッチの切り替えかた

モードスイッチの位置によってリモコンで操作できる機能が変わります。



### AUDモード

選択中のソースやディスクチェンジャーなどをコントロールするときに切り替えます。

### DVDモード

本機に内蔵のプレーヤーでDVDやUSBなどをプレイするときに切り替えます。

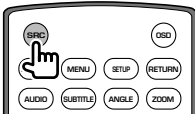


- リモコンモードスイッチの切り替え位置は、モード別のタイトル部に「(AUDモード)」などと表記されています。
- 内蔵ではないプレーヤーなどをコントロールする場合は、「AUD」モードにしてください。
- モードスイッチは、「AUD」または「DVD」側に切り替えてください。真ん中の位置になっているとリモコンが動作しません。

## 共通操作

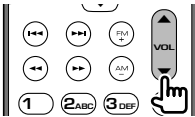
### ソース切り替え

プレイするソースを切り替えます。



### 音量調整

音量を調整します。



### アッテネーター

ワンタッチで音量を小さくします。もう一度押しと、元の音量に戻ります。



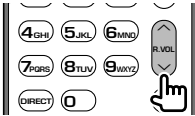
### デュアルゾーン

デュアルゾーン機能をオン/オフします。



### リア音量調整

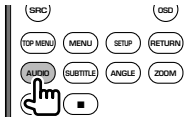
デュアルゾーン機能オン時のリアの音量を調整します。



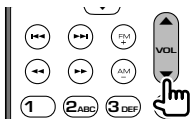
## オーディオコントロール (AUDモード)

音質などを調整します。

### 1 調整する項目を選びます。



### 2 調整します。



- 調整できる項目については「オーディオコントロール」(p36)をご覧ください。

## ラジオ (AUDモード)

基本操作ページをご覧ください。

「ラジオを聴く」(p13)

## DVD/ビデオCD/CD/オーディオ/ビデオファイル (DVDモード)

基本操作ページをご覧ください。

「DVDやビデオCD、ビデオファイル、JPEGファイルを見る」(p16)

「CDやオーディオファイルを聴く」(p18)

# DVD言語コード

コード	言語	コード	言語	コード	言語	コード	言語
ENGLISH	英語	EO	エスペラント語	KW	コーンウォール語	RO	ルーマニア語
SPANISH	スペイン語	ET	エストニア語			RW	キニヤルワンダ語
FRENCH	フランス語	EU	バスク語	KY	キルギス語		
GERMAN	ドイツ語	FA	ペルシャ語	LA	ラテン語	SA	サンスクリット語
ITALIAN	イタリア語	FF	フラ語	LB	ルクセンブルク語	SC	サルディニア語
DUTCH	オランダ語	FI	フィンランド語			SD	シンド語
SWEDISH	スウェーデン語	FJ	フィジー語	LG	ガンダ語	SE	北サミ語
DANISH	デンマーク語	FO	フェロー語	LI	リグリア語	SG	サンゴ語
RUSSIAN	ロシア語	FY	フリジア語	LN	リンガラ語	SI	シンハラ語
CHINESE	中国語	GA	アイルランド語	LO	ラオス語	SK	スロバキア語
PORTUGUESE	ポルトガル語	GD	スコットランドゲール語	LT	リトアニア語	SL	スロベニア語
JAPANESE	日本語			LU	ルバ語	SM	サモア語
AA	アファル語	GL	ガルシア語	LV	ラトビア語、レト語	SN	ショナ語
AB	アブジャ語	GN	グアラニ語	MG	マダガスカル語	SO	ソマリ語
AE	アヴェスタ語	GU	グジャラート語	MH	マーシャル語	SQ	アルバニア語
AF	アフリカーンス語	GV	マン島語	MI	マオリ語	SR	セルビア語
AK	アカン語	HA	ハウサ語	MO	マケドニア語	SS	シスワティ語
AM	アムハラ語	HE	ヘブライ語	MK	マラヤーラム語	ST	セストゥ語
AN	アラゴン語	HI	ヒンディー語	ML	モンゴル語	SU	スダ語
AR	アラビア語	HO	ヒリ・モツ語	MN	モルダビア語	SW	スワヒリ語
AS	アッサム語	HR	クロアチア語	MR	マラータ語	TA	タミール語
AV	アヴァル語	HT	ハイチ語	MS	マレー語	TE	テルグ語
AY	アイマラ語	HU	ハンガリー語	MT	マルタ語	TG	タジク語
AZ	アゼルバイジャン語	HY	アルメニア語	MY	ミャンマー語	TH	タイ語
BA	バシキール語	HZ	ヘレロ語	NA	ナウル語	TI	ティグリニャ語
BE	ベラルーシ語	IA	国際語	NB	ブークモール語	TK	トルクメン語
BG	ブルガリア語	ID	インドネシア語	ND	北ンデベレ語	TL	タガログ語
BH	ビハリー語	IE	国際語	NE	ネパール語	TN	セツワナ語
BI	ビスラマ語	IG	イボ語	NG	ンジンガ語	TO	トンガ語
BM	バンバラ語	II	四川語	NN	ニューノルスク語	TR	トルコ語
BN	ベンガル語、バングラ語	IK	イヌピアック語			TS	ツォンガ語
BO	チベット語	IO	イド語	NO	ノルウェー語	TT	タタール語
BR	ブルトン語	IS	アイスランド語	NR	南ンデベレ語	TW	トウィ語
BS	ボスニア語	IU	イヌイット語	NV	ナヴァホ語	TY	タヒチ語
CA	カタロニア語	JV	ジャワ語	NY	ニャンジャ語	UG	ウイグル語
CE	チェチェン語	KA	グルジア語	OC	オクシタン語	UK	ウクライナ語
CH	チャモロ語	KG	コンゴ語	OJ	オジブワ語	UR	ウルドゥー語
CO	コルシカ語	KI	キクユ語	OM	(アフアン)オロモ語	UZ	ウズベク語
CR	クリー語	KJ	クワンヤマ語			VE	ベンダ語
CS	チェコ語	KK	カザフ語	OR	オリヤー語	VI	ベトナム語
CU	教会スラブ語	KL	グリーンランド語	OS	オセト語	VO	ボラビュク語
CV	チュヴァシ語	KM	カンボジア語	PA	パシヤブ語	WA	ワロン語
CY	ウェールズ語	KN	カンナダ語	PI	パーリ語	WO	ウォロフ語
DV	ディベヒ語	KO	韓国語	PL	ポーランド語	XH	コーサ語
DZ	プータン語	KR	カヌリ語	PS	パシトゥー語	YI	イディッシュ語
EE	エウェ語	KS	カシミール語	QU	ケチュア語	YO	ヨルバ語
EL	ギリシャ語	KU	クルド語	RM	ラエティ=ロマノ語	ZA	チワン語
		KV	コミ語	RN	キルンディ語	ZU	ズール語

## オーディオファイル

以下のオーディオファイルがプレイできます。

### プレイできるオーディオファイル

MP3 (.mp3)、WMA (.wma)、リニアPCM(WAV) (.wav)

### 使用できるメディア

CD-R/RW/ROM、DVD±R/RW、USBマストレージクラス、KCA-iP240VまたはKCA-iP101で接続したiPod

### プレイできるディスクのフォーマット

ISO 9660 Level 1、ISO 9660 Level 2、Joliet、Romeo

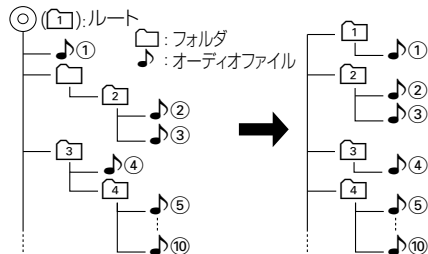
### プレイできるUSBデバイスファイルフォーマット

FAT16、FAT32

上記の規格に準拠したオーディオファイルであっても、メディアやデバイスの種類やコンディションにより正常にプレイできない場合があります。

### オーディオファイルをプレイする順番

下記のようなフォルダ・ファイル階層のメディア/デバイスでは①から⑩の順にプレイされます。



オーディオファイルに関するオンラインマニュアルを、[www.kenwood.com/audiophile](http://www.kenwood.com/audiophile)で公開しています。オンラインマニュアルには、この取扱説明書に記載されていない詳しい情報や注意事項が掲載されています。この取扱説明書とあわせて必ずお読みください。



- USBデバイスやiPodを接続して本機の電源をオンにすると、接続している機器の充電ができます。
- USBハブやマルチカードリーダーを介してUSBデバイスを認識させることはできません。

音楽などの著作物を個人的に楽しむなどの場合を除き、著作権者の許諾を得ずに複製（録音）、配布、配信することは著作権法で禁止されています。

## ビデオファイル

以下のビデオファイルがプレイできます。

### プレイできるビデオファイル

MPEG1/2 (.mpg、.mpeg)、DivX (.divx、.div、.avi)

### 使用できるメディア

CD-R/RW/ROM、DVD±R/RW、USBマストレージクラス、KCA-iP240Vで接続したiPod

メディアのフォーマットやファイル名/フォルダ名などについてはオーディオファイルと同様です。(p53)

## ピクチャファイル

以下のビデオファイルがプレイできます。

### プレイできるピクチャファイル

JPEG (.jpg、.jpeg)

### 使用できるメディア

CD-R/RW/ROM、DVD±R/RW、USBマストレージクラス

メディアのフォーマットやファイル名/フォルダ名などについてはオーディオファイルと同様です。(p53)

## iPodについて

別売品のiPod接続ケーブルKCA-iP240V（ビデオ対応）またはKCA-iP101で接続します。

ソース選択で“USB”を選択すると、本機からコントロールが可能になります。本書で断りの無い限り「iPod」と呼んでいるのは別売品のiPod接続ケーブルで接続されたiPodおよびiPhoneを指します。

本機からコントロールできるiPodは以下のとおりです。  
Made for

- iPod nano (1st generation) ● iPod nano (2nd generation)
- iPod nano (3rd generation) ● iPod nano (4th generation)
- iPod with video ● iPod classic
- iPod touch (1st generation) ● iPod touch (2nd generation)
- Works with
- iPhone 3G



iPhone 3G  
8GB 16GB



- iPodを接続してプレイすると、ミュージックファイルをプレイしていた場合はその曲から始まります。ビデオファイルを欧礼していた場合はミュージックファイルになります。
- iPodに“KENWOOD”と表示されているときは、iPodの操作はできません。

## 共通

- ?** 操作スイッチを押しても動作しない
- ✓ システムに異常が発生している。
  - ➡ リセットボタンを押してください(p6)。
- 
- ?** チューナーの感度が悪い
- ✓ 自動車のアンテナが伸びていない。
  - ➡ アンテナを十分に伸ばしてください。
- 
- ✓ アンテナコントロール電源が接続されていない。
  - ➡ 「接続」(p62)を参照して正しく接続し直してください。
- 
- ?** DVDまたはUSBソースを選択できない
- ✓ デュアルゾーン機能またはAV出力機能でDVDまたはUSBソースを選択している。
  - ➡ 「オーディオセットアップ」(p41)の“2ZON”または“AV/O”項目を“OFF”に設定してください。

## DVD/オーディオファイル

- ?** ディスクが取り出せない
- ✓ ディスクが排出の途中で止まっている。
  - ➡ ディスクが完全に排出されるまでイジェクトキーを押し続けてください。
- 
- ?** DVDやオーディオファイルをプレイできない
- ✓ ディスクが異常に汚れている。
  - ➡ 「ディスクの取り扱いについて」(p7)を見て、ディスクをクリーニングしてください。
- 
- ?** オーディオファイルをプレイ中に音飛びする
- ✓ ディスクに傷や汚れがある。
  - ➡ 「ディスクの取り扱いについて」(p7)を見て、ディスクをクリーニングしてください。
- 
- ✓ ディスク作成時の問題。
  - ➡ ディスクを作成し直すか、ほかのディスクを使用してください。

## サウンドエフェクト/サウンドセットアップ

- ?** サウンドエフェクト、サウンドセットアップで調整項目が表示されない項目がある
- ✓ 「ファンクションコントロール」(p20)の“DSP”▶“DSP SET”項目で“BYPASS”に設定している。
  - ➡ “THROUGH”に設定してDSP機能を有効にしてください。
- 
- ✓ 「オーディオセットアップ」(p41)の“2 ZONE”項目の設定で調整できる項目が変わります。

機能	OFF	ON
「オーディオコントロール」(p36)		
“R-VOL”	×	○
“SW L”	○	×
“FADER”	○	×
「ファンクションコントロール」(p20)		
“MENU”▶“SW”項目	○	×
“DSP”▶“CONTROL”▶“B.BOOST”項目	○	×
“DSP”▶“CONTROL”▶“HIGHWAY”項目	○	×
「サウンドセットアップ」		
「キャビンの設定」(p43)	○	×
「スピーカーの設定」(p43)	○	×
「タイムアライメントの設定」(p44)	○	×
「クロスオーバーの設定」(p45)	○	×
「プリセットポジションの設定」(p38)	○	×
「マニュアルポジションの調整」(p38)	○	×
「dBイコライザー」(p36)	○	×
「dBイコライザープロの調整」(p37)	○	×
「ユーザーメモリーの登録」(p39)	○	×
「ユーザーメモリーの呼び出し」(p40)	○	×

➡ ×: 調整できない機能

- ✓ 「スピーカーの設定」(p43)の設定で調整できなくなる機能があります。  
“REAR”の“SIZE”項目を“NONE”に設定する

機能	項目
「タイムアライメントの設定」(p44)	“REAR”
「クロスオーバーの設定」(p45)	“REAR”
「マニュアルポジションの調整」(p38)	“R-LEFT”/ “R-RIGHT”

“SUB W”の“SIZE”項目を“NONE”に設定する

機能	項目
「ファンクションコントロール」(p20)の“MENU”▶“SW”項目	
「タイムアライメントの設定」(p44)	“SW”
「クロスオーバーの設定」(p45)	“SUB-W”

「マニュアルポジションの調整」(p38)	"SW-LEFT"/ "SW-RIGHT"
「オーディオコントロール」(p36)の「サブウーファーレベルの調整」	"SW L"

- ✓ 「スピーカーの設定」(p43)でサブウーファーの項目を調整できない。
- ✖ 「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「SWPRE」項目を「SW」に設定します。
- ✓ 「オーディオコントロール」(p36)の「SW L」項目を調整できない。
- ✖ 下記のように設定します。

機能	設定
「オーディオセットアップ」(p41)の「2ZON」項目	"OFF"
「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「SWPRE」項目	"SW"
「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「SW」項目	"ON"
「スピーカーの設定」(p43)の「SUB W」項目	"NONE"以外に設定

- ✓ 「オーディオセットアップ」(p41)の「2ZON」項目を設定できない。
- ✖ 下記のように設定します。

機能	設定
「オーディオセットアップ」(p41)の「AVOUT」項目	"OFF"
「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「SWPRE」項目	"R"または "SW"

- ✓ 「オーディオセットアップ」(p41)の「AVOUT」項目を設定できない。
- ✖ 下記のように設定します。

機能	設定
「オーディオセットアップ」(p41)の「2ZON」項目	"OFF"
「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「SWPRE」項目	"AV"

## メニュー (MENU)

### ❗ セキュリティコードを忘れた

- ✓ セキュリティコードを調べることはできません。
- ✖ ケンウッドサービスセンターにご相談ください。

# Help? 用語集

## 共通

### MP3 (エムピーシー)

正式名「MPEG Audio Layer 3」の略称です。MPEG AudioはDVDやVideo CDなどに使用されている画像圧縮方法のオーディオ部分のみの圧縮規格です。本書ではこの方式を使用したオーディオファイルを目指す場合もあります。使用できるMP3収録メディアの種類やフォーマットなどは「オーディオファイル」(p53)をご覧ください。

### WAV (ウェーブ)

米国マイクロソフト社と米国IBM社が開発した音声データフォーマットです。Windowsでは標準の音声ファイル形式となっています。本書ではこの方式を使用したオーディオファイルを目指す場合もあります。使用できるWAV収録メディアの種類やフォーマットなどは「オーディオファイル」(p53)をご覧ください。

### WMA (Windows Media™ Audio)

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式「Windows Media™ Audio」の略称です。本書ではこの方式を使用したオーディオファイルを目指す場合もあります。使用できるWMA収録メディアの種類やフォーマットなどは「オーディオファイル」(p53)をご覧ください。

### ディスクチェンジャー

外部接続された別売品のCDチェンジャー(KDC-C520、KDC-C406など)です。

## サウンドエフェクト/DSP

### HIGHWAY (ハイウェイ サウンド)

ロードノイズによってかき消される小さな音を大きくして、聞き取りやすくすると共に、消されがちな低音の強調をすることで、ロードノイズに負けない音にします。

### オーディオコントロール

#### AVVOL (AV 出力音量)

AV出力機能使用時の、AV出力側の音量を調整します。

#### R-VOL (リア音量)

デュアルゾーン機能使用時の、リア側の音量を調整します。

#### SW L (サブウーファー音量)

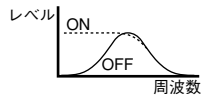
サブウーファーの音量を調整します。

### dB イコライザー、dB イコライザープロ

#### BAND1 EFFECT (バンド1 エフェクト)

この機能をONに設定すると、低音中心周波数より低

域を増幅します。



### dB イコライザー (ダイナミックブーストイコライザー)

ジャンル別に設定された効果には以下のような特徴があります。

NATURAL : 自然な音を再現します。

ROCK : スピーディーで力強いアタック音を再現します。

POPS : 中高域をメインにしたリズムミカルな音を再現します。

EASY : 中低域をベースにした味わい深いサウンドを再現します。

TOP40 : ビートの利いた音を再現します。

JAZZ : ウッドベースの音階やボーカルの質感を鮮明に再現します。

GAME : ゲームの効果音をダイナミックに再現します。

iPod : iPod専用のイコライザーカーブを22種類のの中から選択できます。

## サウンドセットアップ

### DTA (デジタルタイムアライメント)

フロント、リア、サブウーファーから出力される音を遅延させることにより、スピーカーの位置を擬似的にずらすことができる機能です。車種やスピーカー取り付け位置にとらわれずに最適な効果が得られます。

### オーディオセットアップ

#### 2ZON (デュアルゾーン)

デュアルゾーン機能とは、メインソースとサブソース(DVD、USB、AV IN)をフロントスピーカーとリアスピーカーに振り分けて出力する機能です。この機能のソース選択とオフを設定します。

- 「ファンクションコントロール」(p20)の“MENU”
  - ▶ “SWPRE”項目でプリアウトを“R”または“SW”に設定します。
- フロントスピーカーとリアスピーカー切り替えは、「ファンクションコントロール」(p20)の“MENU”
  - ▶ “ZONE2”項目で設定します。
- メインソースは「ソースを切り替えます」(p13)で設定します。
- フロントの音量はボリュームで調整します。(p12)
- リアの音量は「オーディオコントロール」(p36)の“R-VOL”項目またはリモートコントローラーのリア音量調整(p51)で調整します。



## AVOUT (AV 出力ソース)

AV出力機能とは、AV出力にメインソースとは独立してサブソース (DVD、USB、AV IN) を出力する機能です。この機能のソース選択とオフを設定します。

- 「ファンクションコントロール」 (p20) の "MENU"
  - ▶ "SWPRE" 項目でプリアウトをAV出力 "AV" に設定します。
- メインソースは「ソースを切り替えます」 (p13) で設定します。
- AV出力の音量は「オーディオコントロール」 (p36) の "AVVOL" で調整します。

## V-OFF (ボリュームオフセット)

各ソースごとの音量の差を調整します。これにより、ソースを切り替えても、ほぼ同じ音量で聴くことができます。

## クロスオーバーの設定

### FRONT FC/REAR FC (ハイパスフィルター)

設定された周波数 (カットオフ周波数) よりも低い成分をカットします。

サブウファーを追加するとき、この機能を使って、出力から低域成分をカットして高域のみの音にします。"THRU"に設定すると、この機能をオフにできます。

### FRONT SLOPE/REAR SLOPE (ハイパスフィルタースロープ設定)

FRONT FC/REAR FCで設定した帯域の音をカットするときの減衰量を設定する機能です。

1 オクターブあたりの減衰量をdBで設定します。スピーカーに応じたスロープ設定により、特に超低域をカットすることにより、音にならない不要な振動を抑制できます。

### SUB-W FC (ローパスフィルター)

設定された周波数 (カットオフ周波数) よりも高い成分をカットします。

サブウーファー出力をサブウーファー用として使用するとき、この機能を使って、出力から高域成分をカットして低域のみの音にします。"THRU"に設定すると、この機能をオフにできます。

### SUB-W SLOPE (ローパスフィルタースロープ設定)

SUB-FCで設定した帯域の音をカットするときの減衰量を設定する機能です。

1 オクターブあたりの減衰量をdBで設定します。

### SUB-W PHASE (サブウーファーフェイズ)

サブウーファーの位相 (正相/逆相) を設定します。

## デュアルゾーン機能

デュアルゾーンを設定すると、サブソース (DVD、USB、AV IN) をフロントスピーカーからリアスピーカーに振り分けて出力します。出力先を "R" (リア) に設定すると、映像出力端子にはリアモニター用として、車が走行中でも映像を出力します。

### 例えば、フロントシートでラジオを聴きながら、リアシートでDVDを観る場合

- 1 「オーディオセットアップ」 (p41) の "2ZON" 項目でサブソースを "DVD" に設定します。
- 2 「ファンクションコントロール」 (p20) の "MENU"
  - ▶ "ZONE2" 項目で出力先を "R" に設定します。
- 3 メインソースを "TUNER" に設定します。 (p13)



- メインソースとリアソースを同じソースに設定すると映像は映りません。
- メインソースを "STANDBY" に設定すると音声は聞こえません。

## メニュー (MENU)

### AUTO1/AUTO2/MANUAL

放送局の探し方を設定することができます。

AUTO1：放送局を自動的に見つけ出します。

AUTO2：メモリーされている放送局を順番に受信します。

MANUAL：1ステップずつ周波数が変わります。

### AVIN (内蔵 AV IN 入力)

この機能をオンにすることにより、AV INソースを選択できるようになります。

ON1：AV INソースが選択できるようになります。  
AV IN端子に外部機器を常に接続している場合はこの設定にします。

ON2：AV INソースが選択できるようになります。  
電源をオンにしたときは、アッテネーター機能が働きます。  
使用する前にアッテネーター機能を解除する必要があります。

OFF：AV INソースが選択できないようになります。  
AV IN端子を使用しないときはこの設定にします。

### CODE SET (セキュリティコードセット) / CODE CLR (セキュリティコードクリア)

セキュリティコードを設定/解除します。

セキュリティコードを設定しておく、本機の電源コードを外したときやリセットボタンを押したときなどの、次に初めて使うときは、設定したセキュリティコードを入力しないと電源がオンできないようになります。すなわち、本機を車両から外したときは、セキュリティコードの入力が必要になるため、盗難防止の手助けとなります。

### DIM(ディマー)

ディスプレイの明るさを設定します。

“ON”にすると、暗くなります。

### GUID (ナビガイド)

カーナビゲーションの音声ガイド時の本機の動作を設定することができます。

“ATT”に設定すると、ナビ音声ガイド時にオーディオの音が小さくなります。

この機能を使用する場合は、本機とナビゲーションシステムのラインミュート端子またはミュート端子を接続してください。

ケンウッド製カーナビゲーションシステムを接続してこの機能を使用する場合は、ナビゲーションシステムの「オーディオATT」機能をオン、または「オーディオ接続設定」機能を設定してください。

また、2001年以前に発売のケンウッド製ナビゲーションシステムを接続している場合は「音声割り込

み」機能もオンに設定してください。

なお、この機能は1997年以前に発売のケンウッド製ナビゲーションシステムやケンウッド製以外のカーナビゲーションで使用すると正常に動作しない場合があります。

### ICON (アイコン設定)

通常の再生状態でのディスプレイのグラフィック表示を設定します。

ON1：全点灯します。

ON2：アニメーション表示をします。

OFF：消灯します。

### MONO (モノラル設定)

この機能でFMステレオ放送をモノラル音声にすることができます。

受信状態の悪いFM放送局を聴いているときに、音声をモノラルにすると雑音が軽減されて聞き易くなる場合があります。

### NAME SET (ネームセット)

AV INソースまたはAUX EXTソースに切り替えたときの表示を設定します。

### SCL (スクロール)

ディスプレイにディスク/トラックタイトル、ディスク/トラックテキスト、フォルダネーム、ファイルネーム、曲名/アーティスト名またはアルバム名を選択しているとき、文字数が多いため表示しきれない場合にスクロールして表示する機能です。この機能を“AUTO”に設定しておくスクロール表示を繰り返し、「MANU」に設定しておく表示が変わったときだけ1回スクロール表示するようにできます。

### SKIP (スキップ設定)

iPodソース中の「ミュージック/ビデオサーチ」(p30)で項目を移動する際のスキップする曲数を、現在選択しているリスト内総数の割合で決まります。ここではスキップする割合を設定します。

### SW (サブウーファー設定)

サブウーファー出力のオン/オフを設定します。

この機能は、“SWPRE”項目をサブウーファー出力(“SW”)に設定している必要があります。

### SWPRE (スイッチングプリアウト)

プリアウトをリア出力(“R”), サブウーファー出力(“SW”)またはAV出力(“AV”)に切り替えます。

### ZONE 2 (ゾーン2)

デュアルゾーン機能がオンのときのサブソース(DVD、USB、AVIN)の出力先(フロントスピーカーまたはリアスピーカー)を設定します。

無効な操作を以下のように表示してお知らせします。

## **COPY PRO :**

プレイしようとしたWMAファイルは、コピープロテクトされています。

## **E-05 :**

ディスクが読めません。

## **NA FILE :**

サポートされていないオーディオファイルのフォーマットをプレイしようとした。

## **READ ERR :**

接続しているUSBデバイスのファイルシステムが破損しています。

➔ USBデバイスのファイル、フォルダをコピーしないおしてください。その後もエラー表示が消えない場合は、USBデバイスをフォーマットするか、他のUSBデバイスを使用してください。

## **TOC ERR :**

- ディスクが異常に汚れています。
- ディスクに傷が多く付いています。
- ディスクが裏返しになっています。

システムの状態を以下のように表示してお知らせします。

## **PROTECT (点滅) :**

スピーカーコードがショートしていたり、車の金属部分に接触してプロテクション機能が働きました。

➔ スピーカーコードを正しく配線または絶縁してからリセットボタンを押してください。

なお、表示が消えない場合、お近くのケンウッドサービスセンターへご相談ください。

## **E-77 :**

何らかの原因で正常に動作していません。

➔ 本機のリセットボタンを押してください。なお、表示が消えない場合、お近くのケンウッドサービスセンターへご相談ください。

## **E-99/MEC ERR :**

何らかの原因で正常に動作していません。

➔ イジェクトボタンを押してください。イジェクトボタンを押しても表示が消えないときは本機のリセットボタンを押してください。なお、表示が消えない場合、お近くのケンウッドサービスセンターへご相談ください。

## **IN インジケータが点滅 :**

DVDプレーヤーが正常に動作していません。

➔ ディスクを取り出してから、ディスクを入れなおしてください。

## **READING :**

ディスクに収録されているデータのチェック中です。

## **NO DEVICE :**

USBデバイスが接続されていないときにUSBソースが選択されました。

➔ USBデバイスを接続し、再びUSBソースにしてください。

## **NA DEVICE :**

- サポートされていないUSBデバイスが接続されました。
- サポートされていないiPodが接続されました。
- ➔ 接続しているiPodが接続可能なiPodか確認してください。接続可能なiPodについては「iPodについて」(p53)を参照してください。

## **NO MUSIC/E-15 :**

接続されているUSBデバイスには、プレイできるフォーマットのオーディオファイルがありません。

## **USB ERR :**

接続されているUSBデバイスに不具合が発生した可能性があります。

➔ USBデバイスを取り外し、電源をオフして10秒程度待ってから、電源を入れなおしてください。再度同じ表示がされる場合は、他のUSBデバイスをお使いください。

## **iPod ERR :**

iPodとの接続に不具合が発生しています。

- ➔ iPodをiPod接続ケーブルから取り外し、接続しないおしてください。
- ➔ iPodのソフトウェアを最新のものにアップデートしてから接続してください。

## **REG ERR :**

本機ではプレイできないリージョン番号のディスクをプレイしようとした。

## **PARK OFF :**

走行中に映像が表示されるソースにした。

- ➔ 映像は車両を止めてパーキングブレーキがかかけられているときに表示されます。
- ➔ DISPボタンを1秒以上押します。本機の表示を一時的に消すことができます。

# 取り付け時のご注意

## 警告



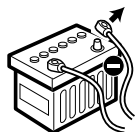
### 禁止

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品は DC12V $\ominus$  アース車専用です。



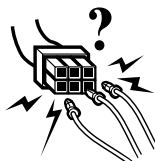
### 実施

配線作業中は、バッテリーの  $\ominus$  端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



### 実施

本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



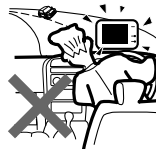
### 禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



### 禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故やケガの原因となります。



### 実施

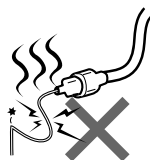
本製品を取り付けるときには、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。

また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。



### 禁止

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。





## 禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



## 実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



## 実施

バッテリー電源（黄）を接続する車両側電源のヒューズ容量が、本製品ヒューズ容量（10A）以上であることを確認してください。

また、別売品のパワーアンプなどを接続する場合は、それらと本製品との総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし、超える場合には、バッテリーから直接電源を取ってください。

車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の電流容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。



## 実施

電源端子およびスピーカー端子のカバーが、端子の先端より長い場合は、接続が不完全になる場合があります。このような場合は、カバーの長さを端子の長さと同じになるように切り取ってください。



## 注意

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。



## 実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



## 注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



## 実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



## 注意

本製品は自動車のコンソールに設置してください。本製品を使用直後は、本体の背面や側面などの金属部分が熱くなっています。直接触ることはお止めください。火傷をする場合があります。

# 接続



## 実施

初めにエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーの ⊖ 端子を外してください。

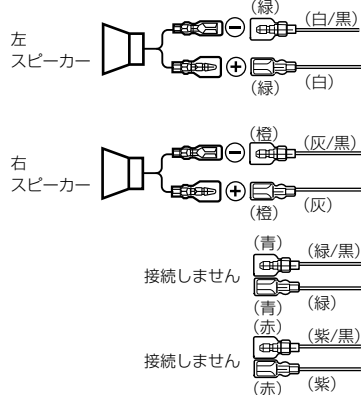
1. エンジンキーを抜き、バッテリーの ⊖ 端子を外します。
2. 各セットの入・出力コードを確かめて接続します。
3. 電源ハーネスのスピーカーコードを接続します。
4. 電源ハーネスをアースコード (黒)、バッテリー電源コード (黄)、アクセサリ電源コード (赤) の順に接続します。
5. 電源ハーネスのコネクターを本機に接続します。
6. 取り付け終了後に、バッテリーの ⊖ 端子を接続します。
7. 電源をオンします。
8. 本機のリセットボタン (p6) を押します。



### 注意

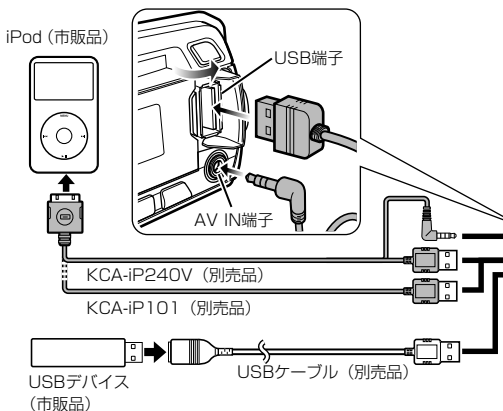
ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量 (アンペア数) の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

### 2スピーカー時のスピーカー接続方法

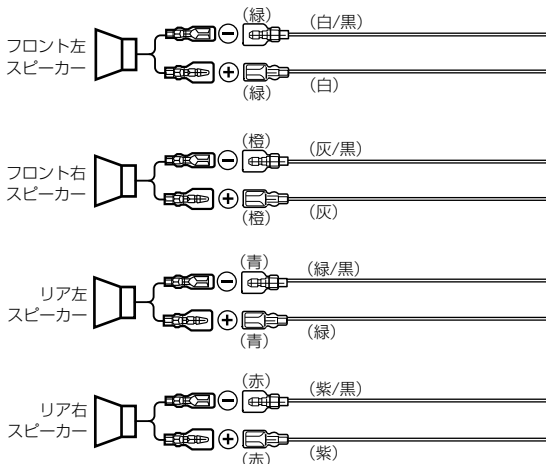


### 注意

接続しないスピーカーコードの端子は、端子に保護テープを巻くなどの絶縁処理を行ってください。



使用するUSBケーブルには CA-U1EX (別売品) をお勧めします。



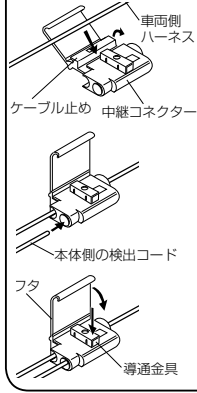
### 注意

- スピーカーコードの ⊕ ⊖ 端子を車のシャーシなどに接触させないでください。
- 複数のスピーカーコードの ⊖ 端子を共通にして接続しないでください。

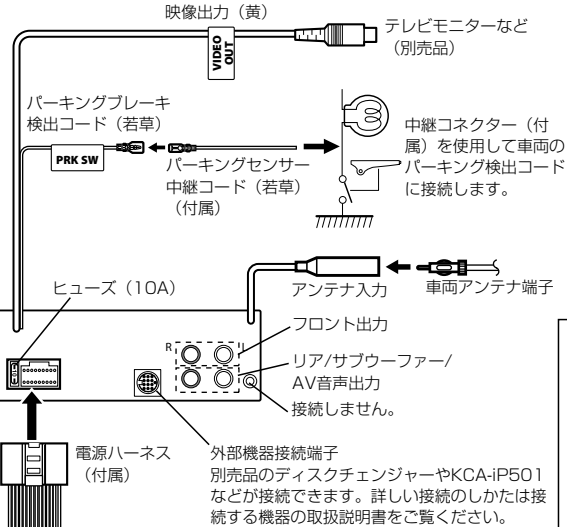


- 映像出力をリアモニター用にするには、「デュアルゾーン機能」(p42)でサブソースの出力先を「R」(リア)に設定します。詳しくは「HELP?用語集」(p57)を参照してください。

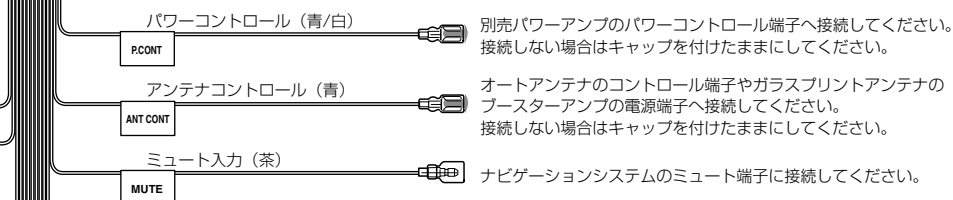
**中継コネクター (付属) の使いかた**



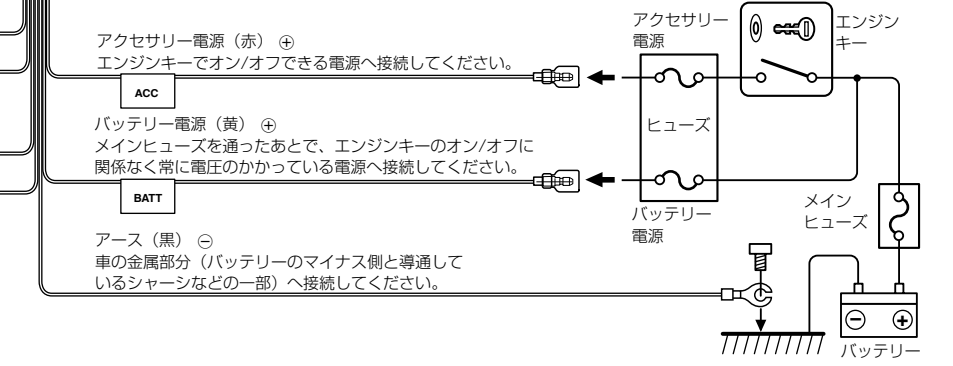
1. 車両側のハーネスを中継コネクターに差し込みます。
2. ケーブル止めをロックします。
3. 本体側の検出コードを中継コネクターに差し込みます。
4. プライヤーなどで導通金具を樹脂面と平らになるまで押し込みます。
5. フタをロックします。



- プリアウトの設定は、「ファンクションコントロール」(p20)の「MENU」▶「SWPRE」項目を参照してください。
- 別売品のディスクチェンジャーにO-Nスイッチが付いている場合は、「N」に設定してください。
- 別売品のKCA-S220Aを接続する場合は、KCA-S220A付属の取扱説明書で「Bユニット」項目を参照してください。






**注意** ミュート入力 (茶) をケンウッド製以外のカーナビゲーションシステムに接続すると誤動作する場合があります。誤動作する場合は、「ファンクションコントロール」(p20)を見て、「MENU」▶「GUID」項目を「OFF」に設定してください。



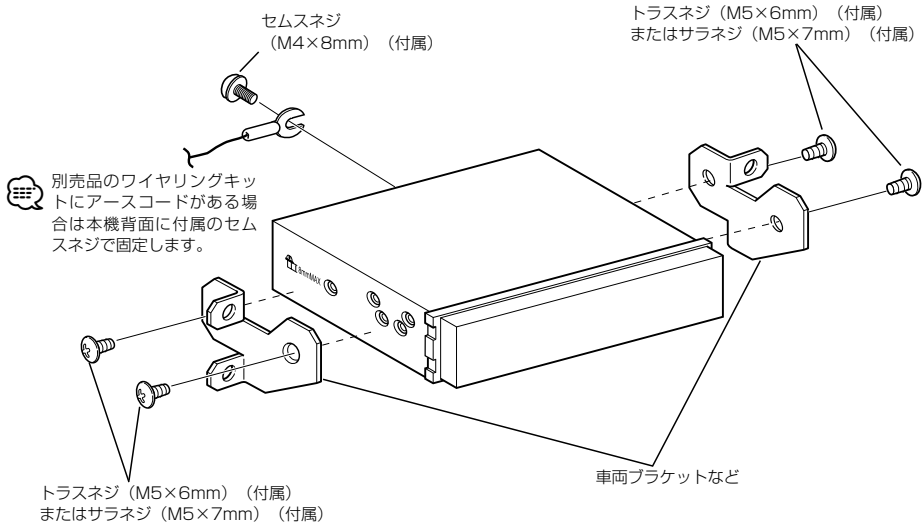
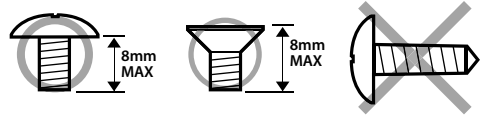
# 取り付け

付属のトラスネジ (M5 × 6mm) またはサラネジ (M5 × 7mm) を 4 本使用して車両ブラケットなどに取り付けます。

付属ネジ	個数
 トラスネジ (M5 × 6 mm)	4
 サラネジ (M5 × 7 mm)	4
 セムスネジ (M4 × 8 mm)	1

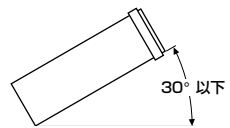


取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊したり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が取付ブラケットなどから外れることがあります。なお、取り付けネジはトラスネジまたはサラネジが付属しています。車両に合ったネジをご使用ください。



**注意**

- 本機の取り付け角度は 30° 以下になるように取り付けてください。30° 以上の角度で取り付けると音飛びの原因になります。
- 操作パネルを持って取り付け / 取り外しをしないでください。破損することがあります。



- 別売品のワイヤリングキットや取り付けキットを使用することにより、車にベストフィットした取り付けができます。キットは取り付ける車種に応じて用意されています。詳しくは販売店にお問い合わせください。



# 仕様一覧

## FMチューナー部

受信周波数範囲 (周波数ステップ)  
: 76.0 MHz ~ 90.0 MHz (100 kHz)  
実用感度 (S/N: 30 dB) : 9.3 dBf (0.8  $\mu$ V/75  $\Omega$ )  
S/N 50 dB感度 : 15.2 dBf (1.6  $\mu$ V/75  $\Omega$ )  
周波数特性 ( $\pm$ 3.0 dB) : 30 Hz ~ 15 kHz  
S/N比 : 70 dB (MONO)  
選択度 ( $\pm$ 400 kHz) : 80 dB以上  
ステレオセパレーション : 40 dB (1 kHz)

## AMチューナー部

受信周波数範囲 (周波数ステップ)  
: 522 kHz ~ 1629 kHz (9 kHz)  
感度 : 28 dB $\mu$  (25  $\mu$ V)

## DVDプレーヤー部

信号検出システム: 非接触光学ピックアップ (半導体レーザー)  
ワウ& フラッター : 測定限界以下  
周波数特性  
96kHz サンプリング時 : 16 ~ 22,000 Hz  
48kHz サンプリング時 : 16 ~ 22,000 Hz  
44.1kHz サンプリング時 : 16 ~ 20,000 Hz  
S/N比 : 95 dB (1 kHz)  
ダイナミックレンジ  
96kHz サンプリング時 : 100 dB  
48k/44.1k Hz サンプリング時 : 90 dB  
DivX  
Max. Resolution : 720 x 480 pixels (30fps)  
720 x 576 pixels (25fps)  
オーディオビットレート : 32kbps-320kbps  
サンプリング周波数 : MPEG-1: 32k/44.1k/48kHz  
MPEG-2: 16k/22.05/24kHz  
MPEG Video  
Max. Resolution : 720 x 480 pixels (30fps)  
720 x 576 pixels (25fps)  
オーディオビットレート : 32kbps-320kbps  
サンプリング周波数 : 32k/44.1k/48kHz  
MP3  
ビットレート : 32kbps-320kbps  
サンプリング周波数 : MPEG-1: 32k/44.1k/48kHz  
MPEG-2: 16k/22.05/24kHz  
WMA  
ビットレート : 32kbps-320kbps  
サンプリング周波数 : 22.05k/32k/44.1k/48kHz

WAV (Linear PCM)  
量子化ビット数 : 16 bit  
サンプリング周波数 : 44.1kHz

## USB I/F部

USB規格 : USB 1.1/2.0  
データ転送レート : 最大12 Mbps  
適合デバイス : Mass storage class  
最大供給電流 : 500 mA  
ファイルシステム : FAT16/32  
オーディオ/ビデオファイルフォーマット  
: MPEG1/MPEG2/DivX (最大2 Mbps)/MP3/  
WMA/ WAV

## オーディオ/ビデオ部

最大出力 : 50 W $\times$ 4  
定格出力 (4 $\Omega$ , 1kHz, 10%THD以下) : 30 W $\times$ 4  
スピーカーインピーダンス : 4~8  $\Omega$   
オーディオコントロール  
周波数 (バンド1~5) : 60/ 250/ 1k/ 4k/ 16k Hz  
レベル :  $\pm$ 9 dB  
ビデオ端子  
出力レベル : 1 V<sub>p-p</sub> (75  $\Omega$ )  
ビデオシステム : NTSC  
オーディオ端子  
出力レベル (DVD) : 2500 mV/10 k $\Omega$   
出力インピーダンス : 600  $\Omega$ 以下  
入力最大電圧 : 1200 mV  
入力インピーダンス : 10 k $\Omega$

## 電源部・寸法・質量

電源電圧 : 14.4 V (11~16 V)  
最大消費電流 : 10 A  
埋込寸法 (W $\times$ H $\times$ D) : 178 $\times$ 50 $\times$ 162 mm  
質量 (重さ) : 1.3 kg

## 付属部品

電源ハーネス : 1本  
パーキングセンサー中継コード : 1本  
中継コネクタ : 1個  
トラスネジ (M5 $\times$ 6 mm) : 4本  
サラネジ (M5 $\times$ 7 mm) : 4本  
セムスネジ (M4 $\times$ 8 mm) : 1本  
リモコン : 1個  
乾電池 : 2個 (単4型)

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

## 保証について

### ● 保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### ● 保証期間

お買い上げの日より1年です。

## 修理を依頼されるときは

「Help? 故障かな?と思ったら」を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。（「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。）

**修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。**

### ● 保証期間中は ...

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

### ● 保証期間経過後は ...

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

### ● 持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

- 本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。

（本機と一緒に持ち込まれるユニット内のディスクやテープなどのメディアはあらかじめ取り出してください。）

- 製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

### ● 修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。）

- 技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。

技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

- 部品代：修理に使用した部品代です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご遠慮なくお問い合わせください。

## ケンウッド 全国サービス網

アフターサービスについてのお申し込みは、購入店かお近くのケンウッドサービスセンターへお申しつけください。

### 北海道

札幌サービスセンター ☎ 007-0834 札幌市東区北34条東14丁目1-23 ☎ (011) 743-7740

### 東北

仙台サービスセンター ☎ 984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (斎喜センタービル) ☎ (022) 288-3538

### 関東・信越

さいたまサービスセンター ☎ 330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2 (JA共済埼玉ビル1F) ☎ (048) 647-6818

千葉サービスセンター ☎ 277-0081 柏市富里1-2-1 ☎ (04) 7163-1441

横浜サービスセンター ☎ 226-8525 横浜市緑区白山1-16-2 ☎ (045) 939-6242

新潟サービスセンター ☎ 950-0923 新潟市中央区姥ヶ山1-5-37 ☎ (025) 287-7736

目黒サービスセンター ☎ 153-0042 目黒区青葉台3-17-9

(修理持込専用窓口) 電話でのお問い合わせは、カスタマーサポートセンター(裏表紙をご覧ください)にて承ります。

### 中部・甲州

名古屋サービスセンター ☎ 462-0861 名古屋市長区辻本通1-11 ☎ (052) 917-2550

静岡サービスセンター ☎ 420-0816 静岡市葵区沓谷5-61-1 ☎ (054) 262-8700

金沢サービスセンター ☎ 920-0036 金沢市元菊町21-87 ☎ (076) 265-5045

### 近畿・四国

大阪サービスセンター ☎ 532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22 ☎ (06) 6394-8075

高松サービスセンター ☎ 760-0068 高松市松島町3-1 ☎ (087) 835-2413

### 中国

広島サービスセンター ☎ 731-0137 広島市安佐南区山本1-8-23 ☎ (082) 832-2210

### 九州

福岡サービスセンター ☎ 815-0035 福岡市南区向野2-8-18 ☎ (092) 551-9755

鹿児島サービスセンター ☎ 890-0063 鹿児島市鴨池2-15-10 (パレス鴨池1F) ☎ (099) 251-6347

沖縄サービスセンター ☎ 901-2101 浦添市西原4-36-17((株)物琉2F) ☎ (098) 874-9010

### ■ サービスセンターの営業時間のご案内

受付時間 10:00~18:00(土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

(各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。)



このシンボルマークはケンウッド  
において環境に対する影響を軽減  
した商品であることをお知らせす  
るマークです。

---

# KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-010-114 (一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です)  
携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8960

FAX 045-450-2287

住所 〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

土曜 9:30～12:00、13:00～17:30

(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店、または「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスセンターにご相談ください。